

注3

大学番号：060

[平成26年度設置]

計画の区分：学部^{注1}の学科の設置

注1

事前伺い

奈良女子大学 生活環境学部 心身健康学科・情報衣環境学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 奈良女子大学
平成29年5月1日現在

作成担当者	
担当部局（課）名	総務・企画課
職名・氏名	カチョウホ サクンダイガクカイカクスイシンのカリチョウ 課長補佐兼大学改革推進係長 カワムラ 婦美子
電話番号	0742-20-3692
（夜間）	0742-20-3692
F A X	0742-20-3205
e-mail	hyoka@jimu.nara-wu.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

生活環境学部

<心身健康学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	5
2. 授業科目の概要	9
3. 施設・設備の整備状況、経費	24
4. 既設大学等の状況	25
5. 教員組織の状況	27
6. 留意事項等に対する履行状況等	47
7. その他全般的事項	48

<情報衣環境学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	51
2. 授業科目の概要	55
3. 施設・設備の整備状況、経費	69
4. 既設大学等の状況	70
5. 教員組織の状況	72
6. 留意事項等に対する履行状況等	90
7. その他全般的事項	91

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 奈良女子大学

(2) 大学名 奈良女子大学

(3) 大学の位置

〒630-8506

奈良県奈良市北魚屋西町（奈良県奈良市北魚屋東町）

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(イマオカ ハルキ) 今岡 春樹 (平成25年4月)	(イマオカ ハルキ) 今岡 春樹 (平成29年4月)	任期満了により学長選考が実施され、平成29年4月1日より再任(29)
学部長	(ミキ ケンジュ) 三木 健寿 (平成25年4月)	(クロス ヒロミチ) 黒子 弘道 (平成29年4月)	任期満了のため、平成29年4月1日より変更(29)
学科長等	(モリモト ケイコ) 森本 恵子 (平成26年4月)	(タカマタ アキラ) 鷹股 亮 (平成29年4月)	任期満了のため、平成29年4月1日より変更(29)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
生活環境学部 心身健康学科 学士 (生活健康科学)	家政関係 体育関係 文学関係	4年	40人	3年次 14人 (学部全体)	160人 28人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	40人 (-) [-]	-	40人 (-) [-]	-	40人 (-) [-]	-	40人 (-) [-]	-	1.06倍	
志願者数	164 (-) [0]	- (-) [-]	134 (-) [0]	- (-) [-]	258 (6) [1]	- (-) [-]	191 (15) [4]	- (-) [-]		
受験者数	122 (-) [0]	- (-) [-]	96 (-) [0]	- (-) [-]	160 (5) [1]	- (-) [-]	127 (15) [3]	- (-) [-]		
合格者数	49 (-) [0]	- (-) [-]	47 (-) [0]	- (-) [-]	49 (4) [1]	- (-) [-]	52 (6) [1]	- (-) [-]		
B 入学者数	42 (-) [0]	- (-) [-]	41 (-) [0]	- (-) [-]	44 (3) [1]	- (-) [-]	44 (5) [0]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.05		1.02		1.10		1.10			

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	42 [-] (-)	- [-] (-)	41 [-] (-)	- [-] (-)	44 [1] (-)	- [-] (-)	44 [-] (-)	- [-] (-)	※ ¹ 転学部生1名が2年生に編入 ※ ² 編入学生2名、転学科生1名が3年生に編入 ※ ³ 1名が退学 ※ ⁴ 1名が退学、編入学生5名、転学科生1名が3年生に編入
2年次	/		41 [-] (-)	- [-] (-)	42 ^{※1} [-] (-)	- [-] (-)	43 ^{※3} [1] (-)	- [-] (-)	
3年次	/		/		44 ^{※2} [-] (-)	- [-] (-)	47 ^{※4} [-] (-)	- [-] (-)	
4年次	/		/		/		44 [-] (-)	- [-] (-)	
計	42 [-] (-)	-	82 [-] (-)	-	130 [1] (-)	-	178 [1] (-)	-	

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	42 人	1 人	平成26年度	1 人	0 人	進路変更のため。	2.38 %
			平成27年度	0 人	0 人		
			平成28年度	0 人	0 人		
			平成29年度	0 人	0 人		
平成27年度 入学者	41 人	1 人	平成27年度	0 人	0 人	進路変更のため。	2.43 %
			平成28年度	1 人	0 人		
			平成29年度	0 人	0 人		
平成28年度 入学者	44 人	1 人	平成28年度	1 人	0 人	進路変更のため。	2.27 %
			平成29年度	0 人	0 人		
平成29年度 入学者	44 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
合 計	171 人	3 人					1.75 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<生活環境学部 心身健康学科>

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部共通科目	生活環境学原論	1後	2									兼 1	
	児童学	2後 2前		2								兼 1	学科全体の時間割を考慮し、学生へ便宜供与のため (28)
	家庭機械・家庭電気・情報処理	2後 1後		2								兼 1	履修機会を増やすため、配当年次を繰り上げた (28)
	ジェンダー文化論	2前		2								兼 1	
学科必修科目	心身健康学概論Ⅰ	1前	2			6	4						担当准教授が教授に昇任したため (29) 採用した准教授を担当に追加したことにより、教授を1名減じた (27) ①担当予定の准教授が教授に昇任②助教の代わりに准教授が担当③准教授を追加 (26)
						5	5						
						6	4						
						5	3		1				
心身健康学概論Ⅱ	1前	2				3	1	1	3				担当教員の見直しのため (29) 准教授1名が教授に昇任、助教2名が講師に昇任、また、助教を補充したため (28) 授業内容に適切な担当者を配置した結果、准教授1名を減じることとした (26)
							2	2	1				
							3						
						4	4		2				
女性健康論	1後	2				1							
学科専門基礎科目 (総合選択科目)	生活健康学概論	1後	2			5	1				1		担当准教授が教授に昇任したため (29) 助教を補充採用し、担当にあてため (28) 新しい研究分野を担当できる助教が准教授に昇任したことに伴い准教授1名を追加 (27) 担当予定の准教授が教授に昇任したため (26)
									2				
						4	1						
						3	2						
	衛生・公衆衛生学	2後		2								兼 1	
	生活内科学	2前		2			1						
	高齢者生活環境論	2後		2			1	1					担当者が准教授から教授に昇任したため (27)
	人体生理学	1前		2			1						
	スポーツ生理学	1後		2				1					
	人体解剖学	2前		2								兼 1	
	運動医学論	2前		2								兼 2	諸般の事情により、2名の非常勤講師が担当 (28)
	環境生理学	2後		2			1	1				兼 1	担当者が准教授から教授に昇任したため (29)
	スポーツバイオメカニクス	1後		2			1					兼 1	担当者の奈良女子大学理事就任のため (29)
	体育・スポーツ事故論	1前		2			1						
	生活と生涯スポーツ論	1前		2				1					
	シーズンスポーツ実習・冬	1後		1			2	2					
	認知神経科学論	1後		2				1					
身体表現学	2前		2			1							
生活行動変容論演習	2後 2前		2				1					学科全体の時間割を考慮し、学生へ便宜供与のため (28)	
家族心理学	2前		2								1		担当できる助教を採用 (28)
										1			担当できる准教授を採用 (27)
												兼 1	

	犯罪心理学	2前		2		1							准教授1名が教授に昇任したため(28)
	教育臨床心理学	2後		2		1							
	発達臨床心理学	2後		2		1							
学科専門応用科目 生活健康学コース	食物科学概論	1前		2									兼6
	住環境学概論	1前		2									兼5 担当教員2名が退職したため(28) 兼7
	食健康論	2前		2			1						助教が准教授に昇任したため当該専任准教授が担当(27) 兼4
	育児学	2前 2後 2前		2									兼1 学科全体の時間割を考慮し、学生へ便宜供与のため(29) 兼1 学科全体の時間割を考慮し、学生へ便宜供与のため(28)
	自律神経科学	3前		2		1							学科の専任教授が担当することになった(29) 兼4
	栄養生理学	3後		2		1							学科の専任教授が担当することになった(29) 兼4
	被服衛生学	3前		2		1							担当者が准教授から教授に昇任したため(29) 兼4
	被服生理学	3前		2		1							担当者が准教授から教授に昇任したため(29) 兼4
	生活行動科学	3前		2		1							
	生活保健学	3前		2		1							
	食環境論	3後		2				1					助教が准教授に昇任したため当該専任准教授が担当(28) 兼4
	環境人間工学	3前		2		1							准教授が教授に昇任したため当該専任教授が担当(28) 兼4
	生活健康学基礎実験	2後		2				1					助教が准教授に昇任したため当該専任准教授が担当(27) 兼4
	環境人間工学実習	3後		2		1							准教授が教授に昇任したため当該専任教授が担当(28) 兼4
	栄養学実験	3後		2		1							担当者の見直しによる(29)
	調理学実習	1前		1									兼1
	ストレスの科学実習	2後		2		1							1 兼4 担当者の見直しによる(29) 担当助教が退職(27)
	人体生理学実習	2後		2			1						兼4 担当助教が退職(27)
	人体計測実習	3前		2		1							兼4 学科の専任教授が担当することになった(28)
	学科専門応用科目 スポーツ健康科学コース	体育・スポーツ史	2後 2前		2		1						
学校保健		2後		2									兼1
スポーツ心理学		3後 3前		2			1						学生の受講便宜を図るため(29)
身体運動制御論		3前		2									兼1 担当者の奈良女子大学理事就任のため(29)
スポーツ法学		3後		2		1							兼4
身体コミュニケーション論		3前 3後		2		1							学生の受講便宜を図るため(29)
体育社会学		3後		2			1						
スポーツ精神生理学		3前		2			1						
身体表現実習		2後		1		1							
基礎運動実習		2前 2後		1									兼1 学生の受講便宜を図るため(29)
個人スポーツ実習A		2前 2後		1		1							学生の受講便宜を図るため(29)

学科専門応用科目 スポーツ健康科学コース	個人スポーツ実習B	3前		1					兼1	
	チームスポーツ実習A	3前 2後		1		1				文学部開講科目担当との調整を図ったため(27)
	チームスポーツ実習B	2後 3前		1		1				文学部開講科目担当との調整を図ったため(27)
	ボディワーク実習	3前 3後		1					兼1	文学部開講科目担当との調整を図ったため(28)
	武道実習	3後		1		1				
	シーズンスポーツ実習・夏	2前		1		1			兼1	専任教授を担当として追加(27)
	地域連携運動演習	3後		2		2 3	3		兼1	担当者の奈良女子大学理事就任のため(29)
	スポーツ健康科学演習A	3前		2		1	1			
	スポーツ健康科学演習B	3前 3後		2		1 2	1		兼1	担当者の奈良女子大学理事就任のため(29) 開講期の見直しのため(28)
	スポーツ健康科学入門演習I	2後		2		2 3 2	3 1		兼1	担当者の奈良女子大学理事就任のため(29) 専任担当教員を追加(27)
スポーツ健康科学入門演習II	3前		2		2	1				
学科専門応用科目 臨床心理学コース	学校臨床心理学	3前		2		1				
	カウンセリング論	3前		2		1				
	心理療法学	3後		2				1	兼1	専任助教が担当(29) 専任講師が担当(28)
	人格形成論	3後		2		1				
	心理検査法	3前		2			1			助教が講師に昇任したため(28)
	心理統計	3後		2			1			助教が講師に昇任したため(28)
	臨床心理学実習	3前		2		1 2	1 2	1 2		実状に即した教員配置を行った(28)
心理学実験演習	3後		2		1 2	2 2	1 2		講師が退職したため、新任の助教を担当に配置したものの(29) 実状に即した教員配置を行った(28)	
卒業研究に関連する専門応用科目	心身健康学研究演習I	3前		2		9 4 9	5 2 7	1 1 3		学科所属教員全員で担当することとしたため(29) 当初学科所属教員全員で担当することとしていたが、科目の内容に則して、生活健康学コース担当全教員で担当することとした(28)
	心身健康学研究演習II	3後		2		9 4 9	5 2 7	1 1 3		学科所属教員全員で担当することとしたため(29) 当初学科所属教員全員で担当することとしていたが、科目の内容に則して、生活健康学コース担当全教員で担当することとした(28)
	心身健康学卒業演習I	4前		2		9 9	5 7	1 3		学科所属教員全員で担当することとしたため(29)
	心身健康学卒業演習II	4後		2		9 9	5 7	1 3		学科所属教員全員で担当することとしたため(29)

卒業研究Ⅰ	4前	6	9	5	1	4	学科所属教員全員で担当することとしたため(29)
				7		3	
卒業研究Ⅱ	4後	6	9	5	1	4	学科所属教員全員で担当することとしたため(29)
				7		3	

- (注)
- ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
4	78	0	82	4	78	0	82	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注)
- ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、「[]」内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
 - ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2	(該当なし)					
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2	(該当なし)					
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(該当なし)

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{82} = \boxed{0.00}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

<生活環境学部 心身健康学科・情報衣環境学科共通 全学共通教養教育科目>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
基礎科目群 —— 主題科目 ——	日本国憲法	1-2-3-4前		2								兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) #ムニマス
	部落史と部落問題	1-2-3-4前		2								兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) #ムニマス
	人権と差別	1-2-3-4後		2								兼7 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) 兼6 #ムニマス 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27)
	いのちと健康	1-2-3-4前		2								兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28)
	生活と健康	1-2-3-4後		2								兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28)
	ジェンダー論入門	1-2-3-4前		2								兼6 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) 兼4 #ムニマス 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27)
	女性と社会	1-2-3-4後		2								兼6 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 兼5 #ムニマス-心1 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(26)
	共生科学	1-2-3-4前		2								兼5 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) #ムニマス
	地域のくらしとグローバル社会	1-2-3-4後		2								兼5 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) #ムニマス
	大学生活入門	1前		2								兼12 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) #ムニマス
	異文化理解と国際協力	1-2-3-4前		2								兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) 兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27)
	異文化理解と平和構築	1-2-3-4後		2								兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27) 兼2

主題 科目	現代社会と職業	1-2-3-4前	2							兼2	全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28)
										兼1	全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27)
	アジア学入門	1-2-3-4前	2							兼2	全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
	アラビアの言語と文化	1-2-3-4後	2							兼1	全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
	ベトナムの言語と文化	1-2-3-4後	2							兼1	全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
基礎 科目	コンプリヘンシブ・イングリッシュ 一般基礎英語	1前・後	1							兼12	全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更(27)
	プラクティカル・イングリッシュ 実践基礎英語	1前・後	1							兼29	教員配置変更(29)
										兼27	全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
										兼28	全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更、教員配置変更(27)
										兼14	
	アカデミック・イングリッシュ エクステンシブリーディング(英語)	2前・後	1							兼9	教員配置変更。(29)
										兼10	全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更、教員配置変更(28)
										兼9	全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27)
										兼11	
										兼20	教員配置変更(29)
外国 語科目	プレゼンテーション・イングリッシュ オラルコミュニケーション(英語)	2前・後	1							兼18	全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更、教員配置変更(28)
										兼10	全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27)
										兼12	
	イングリッシュ・ワークショップ(中級)Ⅰ	2-3-4前	1							兼1	隔年 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
	イングリッシュ・ワークショップ(中級)Ⅱ	2-3-4後	1							兼1	隔年 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
	イングリッシュ・ワークショップ(上級)Ⅰ	2-3-4前	1							兼1	隔年 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
	イングリッシュ・ワークショップ(上級)Ⅱ	2-3-4後	1							兼1	隔年 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
	アドバンスト・イングリッシュAⅠ	2-3-4前	2							兼1	全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)
	アドバンスト・イングリッシュBⅠ	2-3-4前	2							兼1	全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)
	アドバンスト・イングリッシュAⅡ	2-3-4後	2							兼1	全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)
アドバンスト・イングリッシュBⅡ	2-3-4後	2							兼1	全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)	

外国語科目 基礎科目群	ドイツ語ⅠA	1前・後	1							兼5	全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
										兼6	
	ドイツ語ⅠB	1前・後	1							兼6	
	ドイツ語ⅡA	2・3・4前	1							兼3	
	ドイツ語ⅡB	2・3・4後	1							兼3	全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
										兼2	
	ドイツ語Ⅲ	2・3・4前	1							兼1	
	ドイツ語Ⅳ	2・3・4後	1							兼1	
	フランス語ⅠA	1前・後	1							兼3	全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
										兼4	
	フランス語ⅠB	1前・後	1							兼3	全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
										兼5	
	フランス語ⅡA	2・3・4前	1							兼3	
	フランス語ⅡB	2・3・4後	1							兼2	全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
										兼3	
	フランス語Ⅲ	2・3・4前	1							兼1	
	フランス語Ⅳ	2・3・4後	1							兼1	
	スペイン語初級Ⅰ	1・2・3・4前	1							兼1	全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
	スペイン語初級Ⅱ	1・2・3・4後	1							兼1	全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
	スペイン語中級Ⅰ	2・3・4前	1							兼1	全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
	スペイン語中級Ⅱ	2・3・4後	1							兼1	全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
	中国語Ⅰ	1前・後	1							兼5	
	中国語Ⅱ	2・3・4前・後	1							兼5	教員配置変更。(29)
										兼6	全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
										兼5	
	中国語Ⅲ	2・3・4前	1							兼1	
	中国語Ⅳ	2・3・4後	1							兼1	
	中国語検定初級Ⅰ	1・2・3・4前	1							兼1	
	中国語検定初級Ⅱ	1・2・3・4後	1							兼1	
	中国語検定中級Ⅰ	2・3・4前	1							兼1	
	中国語検定中級Ⅱ	2・3・4後	1							兼1	
	ロシア語初級Ⅰ	2・3・4前	1							兼1	
	ロシア語初級Ⅱ	2・3・4後	1							兼1	
	ロシア語中級Ⅰ	2・3・4前	1							兼1	
	ロシア語中級Ⅱ	2・3・4後	1							兼1	
	韓国語初級Ⅰ	1・2・3・4前	1							兼1	
	韓国語初級Ⅱ	1・2・3・4後	1							兼1	
	韓国語中級Ⅰ	1・2・3・4前	1							兼1	
	韓国語中級Ⅱ	1・2・3・4後	1							兼1	
	日本語科目	日本語ⅠA	1・2・3・4前	1							兼1
日本語ⅠB		1・2・3・4後	1							兼1	※講義
日本語ⅠC		1・2・3・4前	1							兼1	※講義
日本語ⅠD		1・2・3・4後	1							兼1	※講義
日本語ⅡA		1・2・3・4前	1							兼1	※講義
日本語ⅡB		1・2・3・4後	1							兼1	※講義
日本語ⅡC		1・2・3・4前	1							兼1	※講義
日本語ⅡD		1・2・3・4後	1							兼1	※講義

日本語科目	日本語入門A	1・2・3・4前	1						兼1 ※講義 全学共通教養教育科目編成 の変更による科目追加(28)
	日本語入門B	1・2・3・4後	1						兼1 ※講義 全学共通教養教育科目編成 の変更による科目追加(28)
	日本事情A	1・2・3・4前	1						兼1 ※講義 全学共通教養教育科目編成 の変更による科目追加(28)
	日本事情B	1・2・3・4後	1						兼1 ※講義 全学共通教養教育科目編成 の変更による科目追加(28)
保健体育科目 基礎科目群	健康運動実習Ⅰ	1前	1		2			1	兼5 教員配置変更(29) 兼4 全学共通教養教育科目編成 の変更による教員配置変更 (26)
	健康運動実習Ⅱ	1後	1		3	2		4	兼6 心6 兼5 教員配置変更(29)
	スポーツ実習A	2・3・4前・後	1		1				兼2 全学共通教養教育科目編成 の変更による教員配置変更 (26) 心1 兼3
	スポーツ実習B	2・3・4前・後	1						兼1 教員配置変更(29) 心3
	スポーツ実習C	2・3・4前・後	1		1				兼2 全学共通教養教育科目編成 の変更による教員配置変更 (28) 兼3 全学共通教養教育科目編成 の変更による教員配置変更 (26) 心4 兼3 心3
	情報処理入門Ⅰ	1前	2				2	1	兼3 教員配置変更。(29) 兼4 全学共通教養教育科目編成 の変更による教員配置変更 (27) 情3 兼6 情2
情報処理入門Ⅱ	1・2・3・4後	2			1	2		兼2 ※実習 全学共通教養教育科目編成 の変更による科目追加(27) 情1 兼2 情2	
情報基礎	1・2・3・4後	2			1			兼2 ※実習 全学共通教養教育科目編成 の変更による科目追加(27) 情1	
教養科目群	大学生生活入門	1前	2						兼12 仏コハス 全学共通教養教育科目編成 の変更による、基礎科目群 からの科目区分変更(28)
	考える力をみがく	1・2・3・4後	2						兼1 全学共通教養教育科目編成 の変更による科目追加(28)

					1	1			兼25 科目充実のため担当教員追加(29)
パサージュ	1前	1				2			兼22 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
				2					兼18 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27) 心1 情1
部落史と部落問題	1・2・3・4前	2							兼2 オムニバス 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28)
アジア学入門	1・2・3・4前	2							兼7 教員配置変更(29) 兼6 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更及び教員配置変更(28) 兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
アラビアの言語と文化	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28) 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
ベトナムの言語と文化	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28) 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
哲学の歴史	1・2・3・4後 1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による開講期変更(28)
哲学の基本問題	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
現代の倫理	1・2・3・4前	2							兼1
現代倫理学の課題	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
現代宗教学への招待	1・2・3・4前	2							兼1
現代世界と宗教の意味	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
心の科学への招待	1・2・3・4前	2							兼1
心の進化と発達	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更(28)
心の科学の現在									
歴史学	1・2・3・4前	2							兼1
シルクロードと古代日本	1・2・3・4後	2							兼2 教員配置変更(29) 兼3 オムニバス
日本の言語と文学	1・2・3・4前	2							兼1
日本の文学を読む	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
ことばのしくみ	1・2・3・4前 1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による開講形態変更(28) 隔年
ことばと文化	1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 隔年
西洋の言語と文化	1・2・3・4後	2							兼1
日本の美と芸術	1・2・3・4後	2							兼1
西洋の美と芸術	1・2・3・4前	2							兼1
音楽概説	1・2・3・4後	2							兼1
地域の人と暮らし	1・2・3・4前	2							隔年 兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更(28)
暮らしの中の地理学									
地域の人と環境	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 隔年

教養科目群

人類史	1・2・3・4前	2							兼5 教員配置変更(29) 兼4 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更(28)
人類史Ⅰ									兼6 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
人類史Ⅱ	1・2・3・4後	2							兼5 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
考古科学ゼミ	1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
持続可能な社会(放射線の科学と思想)	1・2・3・4後	2							兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)
古典を読むⅠ	1・2・3・4前	2							兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
古典を読むⅡ	1・2・3・4後	2							兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
環太平洋くろしお文化論	1・2・3・4後	2							兼7 教員配置変更(29) 兼5 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
自然環境の地理学	1・2・3・4後	2							兼1
日本国憲法	1・2・3・4前・後 1・2・3・4前	2							兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分及び開講期変更(28)
人権と差別	1・2・3・4後	2							兼7 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27) 兼6 オムニバス
ジェンダー論入門	1・2・3・4前	2							兼6 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28) 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27) 兼4 オムニバス
文化と民族	1・2・3・4後	2							兼1
日本とヨーロッパ	1・2・3・4前	2							兼1
なら学	1・2・3・4前	2							兼4 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28) 兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)
なら学+(プラス)	1・2・3・4後	2	1						教育効果充実のため、科目新設(29) 心1
社会学入門	1・2・3・4前	2							兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) オムニバス
社会学 社会心理学入門	1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更(28)
現代社会論	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
法律学 法律学概論	1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更(28)
政治学	1・2・3・4前	2							兼1
国際関係論	1・2・3・4後	2							兼1
経済学 基礎経済学	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更(28)
暮らしの経済学	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 隔年
統計学 統計入門	1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更(28)
統計	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)

教養科目群

ジェンダーから見た人間と社会	1・2・3・4後	2							兼7 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
									兼5 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)
女性リーダー論	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
いのちと健康	1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28)
生活と健康	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28)
共生科学	1・2・3・4後 1・2・3・4前	2							兼5 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分及び開講期変更(28) オムニバス
社会に出るまでに知っておきたい科学 —物語としての科学—	1・2・3・4前	2							兼8 教員配置変更(29) 兼5 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28) 兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)
科学の言語としての数学	1・2・3・4後	2							兼4 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28) 兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)
アメリカ学生研修SEASoN	1・2・3・4後	2							兼3 教育効果充実のため、科目新設(29)
数学入門	1・2・3・4後 1・2・3・4前	2				+			兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による開講期変更及び教員配置変更(28)
数学アラカルト	1・2・3・4後	2				+			兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
物理学の考え方	2・3・4前	2				+			兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
生活の中の物理学	1・2・3・4後	2							兼1
化学の常識	1・2・3・4後	2							兼1
化学の世界	1・2前	2							兼1
環境と生物	1・2・3・4後	2							兼1
細胞と生命	1・2・3・4前	2				+			兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
ジェンダー生理学	1・2・3・4前	2							兼1
生体機能と環境 生体機能と性差	1・2・3・4後	2				+			兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更及び教員配置変更(26) 心+
地学入門	1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
地球環境	1・2・3・4後	2							兼1
科学史入門	1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 隔年
科学史	1・2・3・4前	2							兼1 隔年
生活と色彩	1・2・3・4前 1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による開講期変更(28)
色彩心理	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
シルクロードと自然環境	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)

健康・スポーツ科学	1-2-3-4後	2	2	3	3	兼1 教員配置変更(29) 心5 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28) 心3 心4
生活と科学	1-2-3-4後	2	4	3	1	兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(26) 心2 情3 兼4 心1 情2
普遍性の生物学	1-2-3-4前	2				兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 心パス
多様性の生物学	1-2-3-4後	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
生命・運動・健康	1-2-3-4前 1-2-3-4後	2	1 2	1 2		兼5 全学共通教養教育科目編成の変更による開講期変更及び教員配置変更(28) 心2 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(26) 心3 兼4 心パス 心2
ベーシックサイエンス I	1-2-3-4前	2				兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
ベーシックサイエンス II	1-2-3-4後	2				兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
異文化理解と国際協力	1-2-3-4前	2				兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28) 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27) 兼2
異文化理解と平和構築	1-2-3-4後	2				兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28) 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27) 兼2
現代社会と職業	1-2-3-4前	2				兼1 教員配置変更(29) 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28) 兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27) 兼1
日本文化と地域社会 A	1-2-3-4前	2				兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
日本文化と地域社会 B	1-2-3-4前	2				兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
Modern Japanese Literature A	1-2-3-4前	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
Modern Japanese Literature B	1-2-3-4後	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
Japanese Culture and History A	1-2-3-4前	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
Japanese Culture and History B	1-2-3-4後	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
Contemporary Japanese Society A	1-2-3-4前	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
Contemporary Japanese Society B	1-2-3-4後	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
Traditional Japanese Culture A	1-2-3-4前	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
Traditional Japanese Culture B	1-2-3-4後	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 2	科目 116	科目 0	科目 118	科目 2	科目 133	科目 0	科目 135	
				[0]	[17]	[0]	[17]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2	(該当なし)					
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2	(該当なし)					
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の差

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{118} = \boxed{0.00}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考						
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体の面積 その他には附属学校等敷地を含む。						
	校舎敷地	66,081㎡	0㎡	0㎡	66,081㎡							
	運動場用地	10,179㎡	0㎡	0㎡	10,179㎡							
	小 計	76,260㎡	0㎡	0㎡	76,260㎡							
	そ の 他	104,050㎡	0㎡	0㎡	104,050㎡							
	合 計	180,310㎡	0㎡	0㎡	180,310㎡							
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体の面積						
		59,605㎡ (59,605㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	59,605㎡ (59,605㎡)							
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	学部全体の数					
		6室	15室	57室	3室 (補助職員 0人)	3室 (補助職員 0人)						
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数							
		生活環境学部 心身健康学科			19 室							
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	専攻単位での特定不能なため、大学全体の数				
		〔うち外国書〕冊	〔うち外国書〕種	電子ジャーナル〔うち外国書〕								
		生活環境学部心身健康学科	578,293 [158,761] (578,293 [158,761])	20,872 [7,102] (20,872 [7,102])					4,296 [3,727] (4,296 [3,727])	10,770 (10,770)	1,446 (1,446)	162 (162)
		計	578,293 [158,761] (578,293 [158,761])	20,872 [7,102] (20,872 [7,102])					4,296 [3,727] (4,296 [3,727])	10,770 (10,770)	1,446 (1,446)	162 (162)
(6) 図 書 館		面 積		閲 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数							
		4,523㎡		154	488,253							
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要			大学全体					
		1,822㎡		テニスコート3面		弓道場						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による			
		教員1人当たり研究費等	—	—	図書購入費	—	—	—				
		共同研究費等	—	—	設備購入費	—	—	—				
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次					
		—	—	—	—	—	—					
学生納付金以外の維持方法の概要			—									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	奈良女子大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
<学部>	年	人	年次人	人		倍			
文学部							昭和24年度	奈良県奈良市北魚屋西町	
人文社会学科	4	60		240	学士 (文学)	一括募集 1.05	平成7年度		
言語文化学科	4	50		200			学士 (文学)	平成7年度	
人間科学科 (学部共通)	4	40	3年次 16	160			学士 (文学)	平成7年度	
理学部							昭和28年度	奈良県奈良市北魚屋西町	
数物科学科	4	63		252	学士 (理学)	1.04	平成26年度		
化学生命環境学科	4	87		348	学士 (理学)	1.08	平成26年度		
数学科	4	—	—	—	学士 (理学)	—	昭和28年度	平成26年度から学生募集停止	
物理科学科	4	—	—	—	学士 (理学)	—	平成8年度	平成26年度から学生募集停止	
化学科	4	—	—	—	学士 (理学)	—	昭和28年度	平成26年度から学生募集停止	
生物科学科	4	—	—	—	学士 (理学)	—	平成8年度	平成26年度から学生募集停止	
情報科学科 (学部共通)	4	—	3年次 10	20	学士 (理学)	—	平成3年度	平成26年度から学生募集停止	
生活環境学部							平成5年度	奈良県奈良市北魚屋西町	
食物栄養学科	4	35	—	140	学士 (生活環境学)	1.07	平成17年度		
心身健康学科	4	40		160	学士 (生活健康科学)	1.06	平成26年度		
情報衣環境学科	4	35		140	学士 (生活環境学)	1.10	平成26年度		
住環境学科	4	35		140	学士 (生活環境学)	1.07	平成18年度		
生活文化学科	4	30		120	学士 (生活環境学)	1.06	平成18年度		
生活健康・衣環境学科 (学部共通 (食物栄養学科除く))	4	—	3年次 14	28	学士 (生活環境学)	—	平成17年度	平成26年度から学生募集停止	
<大学院>									
人間文化研究科 (博士前期課程)							昭和56年度	奈良県奈良市北魚屋西町	
国際社会文化学専攻	2	24	—	48	修士 (専攻分野 に応じ(学 術)、(文 学)、(理 学)、(生 活環境学)、 (家政学)、 (生活工	0.50	平成10年度		
言語文化学専攻	2	18	—	36		0.36	平成10年度		
人間行動科学専攻	2	16	—	32		0.71	平成10年度		

食物栄養学専攻	2	13	—	26	学)又は (工学)	0.92	平成19年度
心身健康学専攻	2	18	—	36		0.83	平成26年度
生活工学共同専攻	2	7	—	14		1.07	平成28年度
住環境学専攻	2	13	—	26		1.23	平成19年度
生活文化学専攻	2	9	—	18		1.50	平成19年度
数学専攻	2	14	—	28		0.85	平成10年度
物理化学専攻	2	14	—	28		1.39	平成10年度
化学専攻	2	20	—	40		1.12	平成10年度
生物科学専攻	2	20	—	40		0.72	平成10年度
情報科学専攻	2	12	—	24		0.79	平成10年度
(博士後期課程)							
比較文化学専攻	3	10	—	32	博士 (専攻分野 に応じ(学 術)、(文 学)、(理 学)、(社 会科学)、 (生	0.62	平成11年度
社会生活環境学専攻	3	15	—	45	活環境 学)、(情 報科学)、 (生活工 学)又は (工学)	0.80	平成15年度
共生自然科学専攻	3	8	—	31		0.54	平成15年度
生活工学共同専攻	3	2	—	4		1.00	平成28年度
複合現象科学専攻	3	3	—	14		0.28	平成15年度

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
- ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
- ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
- ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
- ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<生活環境学部 心身健康学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	鷹股 亮 ()	平成26年 4月	心身健康学概論Ⅱ※ 女性健康論 生活健康学概論※ 人体生理学 生活行動科学 栄養学実験 心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ					心身健康学概論Ⅱ※	心身健康学概論Ⅱの担当より除外。他に担当教員がいるため支障はない(29)。
専	教授	植野 洋志 ()	平成26年 4月	心身健康学概論Ⅱ※ 生活健康学概論※ 食健康論 食環境論 生活健康学基礎実験 心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	専	教授	久保 博子 ()	平成26年 4月	心身健康学概論Ⅱ※	植野洋志教授が任期満了により平成27年3月31日付退職のため担当者の変更(26)。
					専	教授	三木 健寿 ()	平成26年 4月	生活健康学概論※	
					専	准教授	吉本 光佐 ()	平成26年 4月	食健康論 食環境論 生活健康学基礎実験	
					専	助教	内田 有希 ()	平成28年 4月	心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	
専	教授	三木 健寿 ()	平成26年 4月	生活環境学原論 心身健康学概論Ⅰ※ 自律神経科学 栄養生理学 人体計測実習 心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	兼任	教授	黒子 弘道 ()	平成29年 4月	生活環境学原論	生活環境学原論は学部長が担当しており、平成29年4月1日付で学部長が交代したため(29)。
専	教授	森本 恵子 ()	平成26年 4月	心身健康学概論Ⅰ※ 生活健康学概論※ 生活内科学 生活保健学 ｽﾄﾘｰの科学実習 心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ						
専	准教授	久保 博子 ()	平成26年 4月	心身健康学概論Ⅰ※ 生活健康学概論※ 高齢者生活環境論 環境人間工学 環境人間工学実習 心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	専	准教授	吉本 光佐 ()	平成26年 4月	心身健康学概論Ⅰ※	吉本光佐准教授を採用したため、担当より除外(27)。 久保博子准教授が、平成26年4月1日付で教授に昇任(26)。
専	准教授	芝崎 学 ()	平成26年 4月	心身健康学概論Ⅰ※ 生活健康学概論※ 環境生理学 被服衛生学 被服生理学 人体生理学実習 心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ						芝崎学准教授が、平成29年4月1日付で教授に昇任(29)。

専	助教	吉本 光佐 ()	平成26年 4 月	心身健康学概論 I ※ 栄養学実験 心身健康学研究演習 I 心身健康学研究演習 II 心身健康学卒業演習 I 心身健康学卒業演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II	准教授			心身健康学概論 I ※ 栄養学実験 生活健康学概論 ※	心身健康学概論 I ※については替りに准教授が担当することとなったため(26)。 栄養学実験については担当者の見直しによる(29)。 吉本光佐助教が平成27年4月1日付で准教授に昇任(27)。 生活健康学概論を准教授に昇任したことに伴い担当に追加(27)。	
					専	助教	内田 有希 ()	平成28年 4 月	心身健康学概論 II ※ ストレスの科学実習 生活健康学概論 ※	担当教員の見直しのため(29)。 生活健康学概論 ※は助教(内田)を補充採用し、担当にあてため(28)。
専	教授	井上 洋一 ()	平成26年 4 月	心身健康学概論 I ※ 体育・ｽﾍﾟｰｽ事故論 ｼｰｽﾞﾝｽﾍﾟｰｽ実習・冬 体育・ｽﾍﾟｰｽ史 ｽﾍﾟｰｽ法学 個人ｽﾍﾟｰｽ実習A ｼｰｽﾞﾝｽﾍﾟｰｽ実習・夏 地域連携運動実習 ｽﾍﾟｰｽ健康科学演習B ｽﾍﾟｰｽ健康科学入門演習 I ｽﾍﾟｰｽ健康科学入門演習 II 心身健康学研究演習 I 心身健康学研究演習 II 心身健康学卒業演習 I 心身健康学卒業演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II						
専	教授	藤原 素子 ()	平成26年 4 月	心身健康学概論 I ※ ｽﾍﾟｰｽﾊﾞｲｵﾒｶﾆｸｽ 身体運動制御論 ﾁｰﾑｽﾍﾟｰｽ実習B 地域連携運動実習 ｽﾍﾟｰｽ健康科学演習B ｽﾍﾟｰｽ健康科学入門演習 I 心身健康学研究演習 I 心身健康学研究演習 II 心身健康学卒業演習 I 心身健康学卒業演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II	専	教授	鷹股 亮 ()	平成26年 4 月	心身健康学概論 I ※	藤原素子教授が平成29年4月1日付奈良女子大学理事に就任。それに伴い、教員所属の変更、授業担当見直しのため(29)
専	教授	成瀬 九美 ()	平成26年 4 月	心身健康学概論 I ※ ｼｰｽﾞﾝｽﾍﾟｰｽ実習・冬 身体表現学 身体コミュニケーション論 個人ｽﾍﾟｰｽ実習A 身体表現実習 地域連携運動実習 ｽﾍﾟｰｽ健康科学演習A ｽﾍﾟｰｽ健康科学入門演習 II 心身健康学研究演習 I 心身健康学研究演習 II 心身健康学卒業演習 I 心身健康学卒業演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II	兼任	理事		平成29年 4 月	心身健康学概論 I ※	
専	教授	成瀬 九美 ()	平成26年 4 月	心身健康学概論 I ※ ｼｰｽﾞﾝｽﾍﾟｰｽ実習・冬 身体表現学 身体コミュニケーション論 個人ｽﾍﾟｰｽ実習A 身体表現実習 地域連携運動実習 ｽﾍﾟｰｽ健康科学演習A ｽﾍﾟｰｽ健康科学入門演習 II 心身健康学研究演習 I 心身健康学研究演習 II 心身健康学卒業演習 I 心身健康学卒業演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II					ｽﾍﾟｰｽ健康科学入門演習 I	スポーツ健康科学入門演習 Iの担当を追加(27)。
専	准教授	星野 聡子 ()	平成26年 4 月	心身健康学概論 II ※ ｽﾍﾟｰｽ生理学 ｽﾍﾟｰｽ精神生理学 武道実習 地域連携運動実習 ｽﾍﾟｰｽ健康科学演習B ｽﾍﾟｰｽ健康科学入門演習 II 心身健康学研究演習 I 心身健康学研究演習 II 心身健康学卒業演習 I 心身健康学卒業演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II					心身健康学概論 I ※ ｽﾍﾟｰｽ健康科学入門演習 I	心身健康学概論 I ※の担当を見直しのため、追加(26)。 スポーツ健康科学入門演習 Iの担当を追加(27)。

専	准教授	中田 大貴 ()	平成26年 4月	心身健康学概論Ⅱ※ シニアスポーツ実習・冬 認知神経科学論 生活行動変容論演習 スポーツ心理学 チームスポーツ実習A スポーツ健康科学入門演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	専	助教	曾山 いづみ ()	平成28年10月	心身健康学概論Ⅱ※	心身健康学概論Ⅱ※の担当教 員の見直しのため(29)。
										心身健康学概論Ⅰ※
専	准教授	石坂 友司 ()	平成26年 4月	心身健康学概論Ⅰ※ 生活と生涯スポーツ論 シニアスポーツ実習・冬 体育社会学 地域連携運動実習 スポーツ健康科学演習A 心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ						
					専	助教	大高 千明 ()	平成29年 4月	心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	平成29年4月1日付で大高千 明助教が着任(29)。
専	教授	伊藤 美奈子 ()	平成26年 4月	心身健康学概論Ⅱ※ 教育臨床心理学 学校臨床心理学 臨床心理学実習 心理学実験演習 心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ					心理学実験演習	心理学実験演習の担当から除 外。他の専任教員で授業担当 できているので、支障はない (28)。
専	教授	真栄城 輝明 ()	平成26年 4月	心身健康学概論Ⅱ※ 心理療法学 臨床心理学実習 心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	専	助教	加藤 奈奈子 ()	平成28年 4月	心身健康学概論Ⅱ※ 心理療法学 臨床心理学実習 心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	真栄城輝明教授が任期満了 により平成27年3月31日付 退職(26)。 加藤奈奈子助教を補充した ため(28)。
				家族心理学	専	助教	曾山 いづみ ()	平成28年10月	家族心理学	家族心理学の担当者変更のため(29)。
				心理学実験演習					心理学実験演習	心理学実験演習の担当より除 外。他の専任教員で授業担当 できているので、支障はない (28)。
専	准教授	岡本 英生 ()	平成26年 4月	心身健康学概論Ⅱ※ 犯罪心理学 人格形成論 心理学実験演習 心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 臨床心理学実習		教授				平成27年4月1日付で岡本英 生准教授が教授に昇任 (27)。 臨床心理学実習の担当から除 外。他の専任教員で授業担当 できているので、支障はない (28)。
専	准教授	黒川 嘉子 ()	平成26年 4月	心身健康学概論Ⅱ※ 発達臨床心理学 カウンセリング論 臨床心理学実習 心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 心理学実験演習						臨床心理学実習の担当から除 外。他の専任教員で授業担当 できているので、支障はない (28)。

専	助教	山根 隆宏 ()	平成26年4月	心理学実験演習 心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	専	助教	曾山 いづみ ()	平成28年10月	心理学実験実習 心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	山根隆宏助教が平成27年4月1日付で講師に昇任(27)。山根隆宏講師が一身上の都合により平成28年9月30日付で退職のため、担当の変更(29)。
				心身健康学概論Ⅱ※ 臨床心理学実習					心身健康学概論Ⅱ※ 臨床心理学実習	担当科目より削除。他の専任教員で授業担当できているので、支障はない(28)。
専	助教	梅垣 佑介 ()	平成26年4月	心身健康学概論Ⅱ※ 心理検査法 心理統計 心理学実験演習 心身健康学研究演習Ⅰ 心身健康学研究演習Ⅱ 心身健康学卒業演習Ⅰ 心身健康学卒業演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 臨床心理学実習		講師				平成27年4月1日付で梅垣佑介助教が講師に昇任(27)。 臨床心理学実習の担当から除外。他の専任教員で授業担当できているので、支障はない(28)。
兼任	講師	山本 陽子 ()	平成26年4月	児童学						
兼任	講師	谷口 義昭 ()	平成26年4月	家庭機械・家庭電気・ 情報処理						
兼任	教授	松岡 悦子 ()	平成26年4月	ジェンダー文化論						
兼任	講師	青木 健 ()	平成26年4月	衛生・公衆衛生学	兼任	講師	根岸 裕子 ()	平成28年4月	衛生・公衆衛生学	青木健講師の都合により平成28年4月より担当者変更(28)。
兼任	講師	辰巳 晃子 ()	平成26年4月	人体解剖学						
兼任	講師	田島 文博 ()	平成26年4月	運動医学論	兼任	講師	伊藤 倫之 ()	平成28年4月	運動医学論	諸般の事情により、2名の非常勤講師が担当(28)。
					兼任	講師	上條 義一郎 ()	平成28年4月	運動医学論	
兼任	教授	井上 裕康 ()	平成26年4月	食物科学概論※						
兼任	教授	小倉 裕範 ()	平成26年4月	食物科学概論※						
兼任	教授	菊崎 泰枝 ()	平成26年4月	食物科学概論※						
兼任	准教授	高村 仁知 ()	平成26年4月	食物科学概論※		教授				平成27年4月1日に教授昇任(27)。
兼任	准教授	前田 純夫 ()	平成26年4月	食物科学概論※						
兼任	講師	中田 理恵子 ()	平成26年4月	食物科学概論※		准教授				平成27年4月1日准教授昇任(27)。
兼任	教授	増井 正哉 ()	平成26年4月	住環境学概論※					住環境学概論※	平成27年3月31日付奈良女子大学(住環境学科)辞職。住環境学概論は他に担当教員がいるため支障はない(27)。
兼任	教授	瀬渡 章子 ()	平成26年4月	住環境学概論※						
兼任	教授	中山 徹 ()	平成26年4月	住環境学概論※						
兼任	教授	宮城 俊作 ()	平成26年4月	住環境学概論※	兼任	教授	藤田 盟児 ()	平成29年4月	住環境学概論※	平成29年3月31日付で前任者奈良女子大学(住環境学科)辞職により同学科より後任者を充てた(29)。
兼任	准教授	長田 直之 ()	平成26年4月	住環境学概論※						
兼任	准教授	山本 直彦 ()	平成26年4月	住環境学概論※						
兼任	准教授	長野 和雄 ()	平成26年4月	住環境学概論※					住環境学概論※	平成26年9月30日付奈良女子大学(住環境学科)辞職。住環境学概論は他に担当教員がいるため支障はない。
兼任	講師	中川 愛 ()	平成26年4月	育児学	兼任	講師	福岡 淑子 ()	平成29年4月	育児学	講師都合により平成29年4月1日より担当者変更(29)。
兼任	講師	安藤 真美 ()	平成26年4月	調理学実習						
兼任	講師	宮井 信行 ()	平成26年4月	学校保健						

兼任	講師	松山 尚道 ()	平成26年4月	基礎運動実習【隔年】						
兼任	講師	小山 宏之 ()	平成26年4月	個人スポーツ実習B						
兼任	講師	井上 摩紀 ()	平成26年4月	ホテワーク実習【隔年】						
兼任	講師	南 隆尚 ()	平成26年4月	システムスポーツ実習・夏	兼任	講師	小森 康加 ()	平成27年4月	システムスポーツ実習・夏	講師都合により平成27年4月より担当者変更(27)。

- (注)
- ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
9	7	0	3	19	9	5	1	4	19	9	5	1	4	19
(10)	(6)	(0)	(3)	(19)						[0]	[Δ2]	[1]	[1]	[0]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) 一③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
		(該当なし)					
合計 (A)				後任補充状況の集計 (B)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	教授	植野 洋志	必修	心身健康学概論Ⅱ	①	任期満了のため退職 (27)	
			選択	生活健康学概論	①		
			選択	食健康論	①		
			選択	食環境論	①		
			選択	生活健康学基礎実験	①		
			選択	心身健康学研究演習Ⅰ	①		
			選択	心身健康学研究演習Ⅱ	①		
			選択	心身健康学卒業演習Ⅰ	①		
			選択	心身健康学卒業演習Ⅱ	①		
			選択	卒業研究Ⅰ	①		
選択	卒業研究Ⅱ	①					
2	教授	真栄城 輝明	必修	心身健康学概論Ⅱ	①	任期満了のため退職 (27)	
			選択	家族心理学	①		
			選択	心理療法学	①		
			選択	心身健康学研究演習Ⅰ	①		
			選択	心身健康学研究演習Ⅱ	①		
			選択	心身健康学卒業演習Ⅰ	①		
			選択	心身健康学卒業演習Ⅱ	①		
			選択	卒業研究Ⅰ	①		
選択	卒業研究Ⅱ	①					
3	教授	藤原 素子	必修	心身健康学概論Ⅰ	①	奈良女子大学理事就任のため退職 (29)	
			選択	身体運動制御論	②		
			選択	チームスポーツ実習B	②		
			選択	地域連携運動実習	②		
			選択	スポーツ健康科学演習B	②		
			選択	スポーツ健康科学入門演習Ⅰ	②		
			選択	心身健康学研究演習Ⅰ	②		
			選択	心身健康学研究演習Ⅱ	②		
			選択	心身健康学卒業演習Ⅰ	②		
			選択	心身健康学卒業演習Ⅱ	②		
			選択	卒業研究Ⅰ	②		
選択	卒業研究Ⅱ	②					
4	講師	山根 隆宏	必修	心身健康学概論Ⅱ	①	一身上の都合により辞職 (29)	
合計 (C)				後任補充状況の集計 (D)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
4	人	必修	4 科目	必修	4 科目	必修	0 科目
		選択	29 科目	選択	18 科目	選択	11 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	33 科目	計	22 科目	計	11 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計(A) + (C)				後任補充状況の集計(B) + (D)									
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)					
4	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	29	科目	選択	18	科目	選択	11	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	33	科目	計	22	科目	計	11	科目	計	0	科目

- (注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

適切に後任の専任教員配置を行っているため、学生に履修上の不利益を生じさせている事実はない。
 専任教員の交代や授業科目担当者の変更については、学生向けのガイダンス実施時等に広く周知をしている。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

<生活環境学部 心身健康学科・情報衣環境学科共通 全学共通教養教育科目>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専(心)	教授	井上 洋一 ()	平成26年 4月	女性と社会※ 健康運動実習Ⅰ 健康運動実習Ⅱ スポーツ実習A					女性と社会※ 健康・スポーツ科学	女性と社会※は、全学共通教養科目編成の変更により廃止 健康・スポーツ科学について科目充実のため担当者追加(28)。
専(心)	教授	久保 博子 ()	平成26年 4月	生命・運動・健康※ 生活と科学					生活と科学	生活と科学は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。
専(情)	教授	黒子 弘道 ()	平成26年 4月	生活と科学					生活と科学	全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。
専(情)	教授	後藤 景子 ()	平成26年 4月	生活と科学					生活と科学	全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。
専(情)	教授	駒谷 昇一 ()	平成26年 4月	情報処理入門Ⅱ					情報処理入門Ⅱ 情報基礎	情報処理入門Ⅱの担当より除外。他に担当教員がいるため支障はない(27)。 全学共通教養科目編成の変更により、情報基礎の科目追加(27)。
専(情)	教授	城 和貴 ()	平成26年 4月	情報処理入門Ⅰ 情報処理入門Ⅱ	専(情)	講師	高田 雅美 ()	平成27年 4月	情報処理入門Ⅰ	情報処理入門Ⅰの担当者変更のため(26)。
専(心)	教授	成瀬 九美 ()	平成26年 4月	健康運動実習Ⅰ 健康運動実習Ⅱ スポーツ実習C 健康・スポーツ科学					なら学+ (プラス)	教育効果充実のため、なら学+ (プラス)を新設(29)。
専(心)	教授	藤原 素子 ()	平成26年 4月	大学生活入門※ スポーツ実習C 健康運動実習Ⅰ 健康運動実習Ⅱ	兼任	理事		平成29年 4月	健康・スポーツ科学 スポーツ実習C	藤原素子教授が平成29年4月1日付奈良女子大学理事に就任のため兼任にへ変更(29)。 科目充実のため健康・スポーツ科学の担当者追加(28)。 スポーツ実習Cの担当取消。他の専任教員で授業担当できているので、支障はない(29)。
専(心)	教授	三木 健寿 ()	平成26年 4月	大学生活入門※	専(心)	助教	大高 千明 ()	平成29年 4月	健康運動実習Ⅰ 健康運動実習Ⅱ	健康運動実習Ⅰ・Ⅱについて、担当教員の変更(29)。
専(心)	教授	森本 恵子 ()	平成26年 4月	生活と科学	専(情)	教授	黒子 弘道 ()	平成26年 4月	大学生活入門※	学部長担当科目で、平成29年4月1日付で学部長が交代したため(29)。
専(心)	准教授	石坂 友司 ()	平成26年 4月	健康運動実習Ⅰ スポーツ実習C					健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学は科目充実のため担当者追加(28)。
専(心)	准教授	芝崎 学 ()	平成26年 4月	生体機能と性差					生体機能と性差	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
専(心)	准教授	中田 大貴 ()	平成26年 4月	健康運動実習Ⅱ					健康・スポーツ科学 パサージュ	科目充実のため健康・スポーツ科学の担当者追加(28)。 科目充実のためパサージュの担当者追加(29)。
専(情)	准教授	新出 尚之 ()	平成26年 4月	情報処理入門Ⅰ						
専(心)	准教授	星野 聡子 ()	平成26年 4月	健康運動実習Ⅰ 健康運動実習Ⅱ スポーツ実習C 生命・運動・健康※					健康・スポーツ科学	科目充実のため健康・スポーツ科学の担当者追加(28)。
専(心)	助教	高德 希 ()	平成26年 4月	健康運動実習Ⅰ 健康運動実習Ⅱ	兼任	講師	小山 宏之 ()	平成28年 4月	健康運動実習Ⅰ	健康運動実習Ⅰ・Ⅱの担当教員変更のため(28)。
専(心)	助教	安川 涼子 ()	平成26年 4月	生活と科学	兼任	講師	高木 祐介 ()	平成28年 4月	健康運動実習Ⅱ	
兼担	教授	飯田 雅康 ()	平成26年 4月	共生科学※					生活と科学	全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。
兼担	教授	出田 和久 ()	平成26年 4月	シルクロードと古代日本※	兼担	教授	三方 裕司 ()	平成28年 4月	共生科学※	平成28年3月31日付で飯田雅彦教授が退職のため担当者変更(28)。
兼担	教授	出田 和久 ()	平成26年 4月	シルクロードと古代日本※					シルクロードと古代日本※	出田和久教授が平成29年3月31日付退職のため担当科目取消。当該科目はほかに担当者があるため支障はない(29)。

兼担	教授	岩井 薫 ()	平成26年4月	大学生生活入門※	兼担	教授	林井 久樹 ()	平成27年4月	大学生生活入門※	大学生生活入門※は学部長担当科目で、平成27年4月1日付で学部長が交代したため(27)。 化学の世界は岩井薫教授が平成28年3月31日付退職のため、担当教員を中沢隆教授に変更(29)。
				化学の世界	兼担	教授	中沢 隆 ()	平成29年4月	化学の世界	
兼担	教授	岩淵 修一 ()	平成26年4月	女性と社会※					女性と社会※	女性と社会※は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。
兼担	教授	上江洲 達也 ()	平成26年4月	物理学の考え方					物理学の考え方 パサージュ	物理学の考え方は全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。 全学共通教養教育科目編成の変更によるパサージュの科目追加(27)。
専 (心)	教授	植野 洋志 ()	平成26年4月	生命・運動・健康※	兼担	教授	高岡 尚子 ()	平成29年4月	生命・運動・健康※	担当者変更のため(29)。
兼担	教授	小倉 裕範 ()	平成26年4月	生活と科学					生活と科学	全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。
兼担	教授	小川 伸彦 ()	平成26年4月	社会学入門※ 日本とヨーロッパ 人権と差別※					社会学入門※	社会学入門※は全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼担	教授	小川 英巳 ()	平成26年4月	生活の中の物理学						
兼担	教授	奥村 和美 ()	平成26年4月	日本の文学を読む					日本の文学を読む	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼担	教授	加須屋 誠 ()	平成26年4月	日本の美と芸術						
兼担	教授	功刀 俊雄 ()	平成26年4月	現代社会と職業	兼担	准教授	本山 方子 ()	平成29年4月	現代社会と職業	現代社会と職業の担当者変更のため(29)。 担当者変更のため(27)。
				健康運動実習Ⅰ	専 (心)	准教授	中田 大貴 ()	平成27年4月	健康運動実習Ⅰ	
				健康運動実習Ⅱ	専 (心)	准教授	石坂 友司 ()	平成27年4月	健康運動実習Ⅱ	
兼担	教授	久保田 優 ()	平成26年4月	生活と科学					生活と科学	全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。
兼担	教授	栗岡 幹英 ()	平成26年4月	生命・運動・健康※	兼担	教授	寺岡 伸悟 ()	平成29年4月	生命・運動・健康※	平成28年3月31日付で栗岡幹英教授退職に伴い生命・運動・健康※の担当者変更(29)。 女性と社会※は、全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
				女性と社会※					女性と社会※	
兼担	教授	小山 俊輔 ()	平成26年4月	フランス語ⅠA フランス語ⅠB フランス語ⅡA フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ 異文化理解と国際協力 異文化理解と平和構築					フランス語ⅠB	フランス語ⅠBの担当者取消。当該科目は他に担当者がいるため、支障はない(28)。
兼担	教授	佐伯 和彦 ()	平成26年4月	細胞と生命					細胞と生命 パサージュ	細胞と生命は、全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。 全学共通教養科目編成の変更によるパサージュの科目追加(27)。
兼担	教授	佐原 康夫 ()	平成26年4月	異文化理解と国際協力 異文化理解と平和構築 シルクロードと古代日本※						
兼担	教授	高岡 尚子 ()	平成26年4月	フランス語ⅠA フランス語ⅠB フランス語ⅡA フランス語ⅡB					フランス語ⅠB フランス語ⅡB ジェンダー論入門※	担当者取消。当該科目は他に担当者がいるため、支障はない(28)。 科目充実のためジェンダー論入門※に担当者追加(27)。
兼担	教授	高田 将志 ()	平成26年4月	自然環境の地理学					パサージュ 人類史	科目充実のためパサージュの担当者追加(28)。 全学共通教養科目編成の変更による人類史の科目追加。担当者追加(28)。
兼担	教授	高橋 裕子 ()	平成26年4月	いのちと健康 生活と健康	兼担	教授	白水 倫生 ()	平成28年4月	いのちと健康 生活と健康	高橋裕子教授が平成28年3月31日付で退職したことに伴い担当者変更(28)。
兼担	教授	竹本 憲昭 ()	平成26年4月	エクステンシブ・リーディング(英語)	兼担	准教授	齊藤 美和 ()	平成28年4月	アカデミック・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更によるエクステンシブ・リーディングの名称変更。担当教員を齋藤美和准教授に変更(28)。
				実践基礎英語	兼担	准教授	須賀 あゆみ ()	平成27年4月	プラクティカル・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更による実践基礎英語の名称変更。担当教員を須賀あゆみ准教授に変更(27)。
				一般基礎英語					コンプリヘンシブ・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更による一般基礎英語の名称変更(27)。 科目充実のためプレゼンテーション・イングリッシュに担当者追加(28)。

兼担	教授	舘野 和己 ()	平成26年 4月	シルクロードと古代日本※	兼担 准教授	河上 麻由子 ()	平成27年 4月	シルクロードと古代日本※	担当者の変更(27)。
兼担	教授	谷口 洋 ()	平成26年 4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	兼担 教授	野村 鮎子 ()	平成27年 4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	谷口洋教授が平成27年3月31日付で退職したことに伴い担当者変更(27)。
兼担	教授	保 智己 ()	平成26年 4月	共生科学※	兼担 教授	遊佐 陽一 ()	平成28年 4月	共生科学※	担当者変更のため(28)。
兼担	教授	中沢 隆 ()	平成26年 4月	化学の常識				パサージュ	全学共通教養科目編成の変更によるパサージュの追加(27)。
兼担	教授	中島 道男 ()	平成26年 4月	社会学入門※ 大学生生活入門※	兼担 教授	高田 将志 ()	平成26年 4月	社会学入門※ 大学生生活入門※	全学共通教養科目編成の変更による担当者取消。当該科目は他に担当者があるため支障はない(28)。 大学生生活入門※は人間文化研究科長担当科目で、平成29年4月1日付で研究科長が交代したため(29)。
兼担	教授	中山 徹 ()	平成26年 4月	女性と社会※				女性と社会※ パサージュ	女性と社会※は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。 科目充実のためパサージュの担当者追加(29)。
兼担	教授	西村 拓生 ()	平成26年 4月	大学生生活入門※				パサージュ 持続可能な社会 (放射線の科学と思想)	全学共通教養教育科目編成の変更により科目追加(27)。
兼担	教授	野村 鮎子 ()	平成26年 4月	日本語ⅡC 日本語ⅡD	兼任 講師	早川 由美 ()	平成28年 4月	日本語ⅡC 日本語ⅡD	担当者変更のため(28)。
兼担	教授	春本 晃江 ()	平成26年 4月	普遍性の生物学※ 生命・運動・健康※ 大学生生活入門※				普遍性の生物学※	普遍性の生物学※は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。
兼担	教授	松岡 悦子 ()	平成26年 4月	女性と社会※ ジェンダー論入門※				女性と社会※ ジェンダーから見た人間と社会 アジア学入門	女性と社会※は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。 全学共通教養教育科目編成の変更により、ジェンダーから見た人間と社会を科目追加(27)。 科目充実のためアジア学入門の担当者追加(28)。
兼担	教授	三成 美保 ()	平成26年 4月	ジェンダー論入門※ 日本国憲法※ 人権と差別※	兼任 講師	中里 見博 ()	平成28年4月	ジェンダーから見た人間と社会 女性リーダー論 日本国憲法※	全学共通教養教育科目編成の変更により、ジェンダーから見た人間と社会を科目追加(27)。 科目充実のため、女性リーダー論の担当者追加(29)。 日本国憲法の担当者変更のため(28)。
					兼任 講師	吉田 容子 ()	平成29年4月	人権と差別※	人権と差別※の担当者変更(29)。
兼担	教授	三野 博司 ()	平成26年 4月	フランス語ⅠA フランス語ⅡA 西洋の言語と文化				フランス語ⅠA フランス語ⅡA	平成27年3月31日付で三野博司教授が退職のため、担当科目取消。当該科目は他に担当者があるため支障はない(27)。
					兼担 教授	小山 俊輔 ()	平成26年 4月	西洋の言語と文化	西洋の言語と文化の担当者変更のため(27)。
兼担	教授	宮城 俊作 ()	平成26年 4月	地域のくらしとグローバル社会※				地域のくらしとグローバル社会※	全学共通教養科目編成の変更による廃止。(28)
兼担	教授	武藤 康弘 ()	平成26年 4月	文化と民族				アジア学入門	科目充実のためアジア学入門の担当者追加(28)。
兼担	教授	森藤 紳哉 ()	平成26年 4月	数学入門	兼担 助教	張 娟姫 ()	平成29年4月	数学入門	担当者変更のため(29)。
								パサージュ	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
兼担	教授	柳澤 有吾 ()	平成26年 4月	大学生生活入門※ 現代の倫理	兼担 教授	野村 鮎子 ()	平成26年 4月	大学生生活入門※	大学生生活入門※は学部長担当科目で、平成29年4月1日付で学部長が交代したため(29)。
					兼任 講師	柿本 佳美 ()	平成29年 4月	現代の倫理	現代の倫理の担当者変更のため(29)。
								人権と差別※	人権と差別※の科目充実のため担当者追加(27)。
兼担	教授	遊佐 陽一 ()	平成26年 4月	多様性の生物学				多様性の生物学 社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 -	多様性の生物学は、全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。 科目充実のため社会に出るまでに知っておきたい科学-物語としての科学-の担当者追加(29)。

兼担	教授	横山 茂雄 ()	平成26年 4月	一般基礎英語 エクステンシブ・リーディング(英語)				コンプリヘンシブ・イングリッシュ エクステンシブ・リーディング(英語) プラクティカル・イングリッシュ アドバンスト・イングリッシュAI	一般基礎英語を、全学共通教養科目編成の変更によりコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更(27)。 エクステンシブ・リーディング(英語)を担当科目より除外。他に担当者がいるため支障はない。 全学共通教養科目編成の変更により担当科目に追加(27)。
兼担	教授	吉田 容子 ()	平成26年 4月	暮らしの中の地理学【隔年】				地域の人と暮らし パサージュ ジェンダー論入門※	暮らしの中の地理学【隔年】を、全学共通教養科目編成の変更により地域の人と暮らしに名称変更(28)。 科目充実のためパサージュの担当者追加(28)。 科目充実のためジェンダー論入門※に担当者追加(27)。
兼担	教授	吉村 あき子 ()	平成26年 4月	一般基礎英語 実践基礎英語 ことばと文化【隔年】	兼担 教授	西出 良郎 ()	平成27年 4月	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(27)。 全学共通教養科目編成の変更により実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(27)。
					兼担 准教授	齊藤 美和 ()	平成26年 4月	プラクティカル・イングリッシュ	
								ことばと文化【隔年】 パサージュ アジア学入門	全学共通教養科目編成の変更によることばと文化【隔年】の廃止(28)。 全学共通教養科目編成の変更によりパサージュを追加(27)。 科目充実のためアジア学入門の担当者追加(29)。
兼担	教授	和田 恵次 ()	平成26年 4月	共生科学※	兼担 教授	高田 将志 ()	平成26年 4月	共生科学※	担当者変更のため(28)。
兼担	教授	渡邊 利雄 ()	平成26年 4月	環境と生物				持続可能な社会(放射線の科学と思想)	全学共通教養科目編成の変更により、持続可能な社会(放射線の科学と思想)の追加(27)。
					兼担 教授	内田 忠賢 ()	平成27年 4月	パサージュ なら学	全学共通教養科目編成の変更により、パサージュとなら学を追加(27)。
					兼担 教授	菊崎 泰枝 ()	平成29年 4月	パサージュ	科目充実のため担当者追加(29)。
					兼担 教授	小林 毅 ()	平成27年 4月	科学の言語としての数学	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担 教授	佐野 敏行 ()	平成26年 4月	パサージュ アジア学入門	全学共通教養科目編成の変更によりパサージュを追加(27)。 全学共通教養科目編成の変更によりアジア学入門を追加(26)。
					兼担 教授	鈴木 則子 ()	平成27年 4月	ジェンダーから見た人間と社会	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担 教授	鈴木 広光 ()	平成27年 4月 平成28年 4月	パサージュ 古典を読むⅠ 古典を読むⅡ	全学共通教養科目編成の変更により、パサージュを科目追加(27)。 全学共通教養科目編成の変更により科目追加(28)。
					兼担 教授	高須 夫悟 ()	平成27年 4月	社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 - パサージュ	全学共通教養科目編成の変更により、社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 - を追加(27)。 科目充実のためパサージュの担当教員を追加(28)。
					兼担 教授	寺岡 伸悟 ()	平成27年 4月	なら学	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担 教授	西出 良郎 ()	平成27年 4月	プラクティカル・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(27)。
					兼担 教授	西谷地 晴美 ()	平成28年 4月	人類史 環太平洋くろしお文化論	人類史の教員配置を変更。(28) 全学共通教養科目編成の変更により環太平洋くろしお文化論の追加。(28)
					兼担 教授	宮路 淳子 ()	平成28年 4月	人類史	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(28)。
					兼担 教授	三方 裕司 ()	平成27年 4月	パサージュ	全学共通教養科目編成の変更により、科目追加(27)。
					兼担 教授	安田 恵子 ()	平成26年 4月	ジェンダーから見た人間と社会	全学共通教養科目編成の変更により、科目追加(27)。
					兼担 教授	柳沢 卓 ()	平成29年 4月	パサージュ	科目充実のためパサージュの担当教員を追加(29)。
					兼担 教授	山下 靖 ()	平成27年 4月	社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 - ベーシックサイエンスⅠ ベーシックサイエンスⅡ	全学共通教養科目編成の変更により、社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 - を科目追加(27)。 全学共通教養科目編成の変更により科目追加(28)。

					兼任	教授	吉田 信也 ()	平成27年 4月	科学の言語としての数学 アメリカ学生研修SEASoN	全学共通教養科目編成の変更により、科学の言語としての数学を追加(27)。 全学共通教養科目編成の変更により、アメリカ学生研修SEASoNを科目追加(28)。
					兼任	教授	吉村 倫一 ()	平成27年 4月	パサージュ	全学共通教養科目編成の変更により、科目追加(27)。
兼任	准教授	井口 高志 ()	平成26年 4月	地域のくらしとグローバル社会※					地域のくらしとグローバル社会※	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼任	准教授	岩口 伸一 ()	平成26年 4月	普遍性の生物学※					普遍性の生物学※ パサージュ	全学共通教養科目編成の変更により、普遍性の生物学※を廃止(28)。 科目充実のためパサージュの担当教員を追加(28)。
兼任	准教授	大塚 浩 ()	平成26年 4月	日本国憲法※ 人権と差別※						
兼任	准教授	大平 幸代 ()	平成26年 4月	中国語 I 中国語 II					古典を読む I	全学共通教養科目編成の変更により、古典を読む I を追加(28)。
兼任	准教授	尾山 慎 ()	平成26年 4月	日本の言語と文学	兼任	准教授	服部 温子 ()	平成27年 4月	日本の言語と文学	日本の言語と文学の担当教員変更のため(27)。
									古典を読む II	全学共通教養科目編成の変更により、古典を読む II を科目追加(28)。
兼任	准教授	今野 弘章 ()	平成26年 4月	ことばのしくみ【隔年】 一般基礎英語 エクステンシブ・リーディング(英語) オラル・コミュニケーション(英語)					コンプリヘンシブ・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ アカデミック・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更(27)。 全学共通教養科目編成の変更によりプラクティカル・イングリッシュの科目充実のため担当教員に追加(27)。 全学共通教養科目編成の変更によりエクステンシブ・リーディングをアカデミック・イングリッシュに名称変更(28)。
					兼任	教授	西出 良郎 ()	平成27年 4月	プレゼンテーション・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更によりオラル・コミュニケーション(英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(28)。
兼任	准教授	齊藤 美和 ()	平成26年 4月	オラル・コミュニケーション(英語)					プレゼンテーション・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更によりオラル・コミュニケーション(英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更(28)。
兼任	准教授	鈴木 康史 ()	平成26年 4月	健康運動実習 I 健康運動実習 II	兼任	講師	辻野 和美 ()	平成29年 4月	健康運動実習 I 健康運動実習 II	担当教員変更のため(29)。
兼任	准教授	千田 春彦 ()	平成26年 4月	ドイツ語 I A ドイツ語 II A ドイツ語 III ドイツ語 IV						
兼任	准教授	高村 仁知 ()	平成26年 4月	共生科学※					教授	平成27年4月1日付で高村仁知准教授が教授に昇任(27)。
兼任	准教授	中川 千帆 ()	平成26年 4月	女性と社会※ 一般基礎英語 実践基礎英語					女性と社会※ コンプリヘンシブ・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ ジェンダーから見た人間と社会	女性と社会※は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。 全学共通教養科目編成の変更により一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更(27)。 実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更(27)。 全学共通教養科目編成の変更により、ジェンダーから見た人間と社会を科目追加(27)。
兼任	准教授	西村 雄一郎 ()	平成26年 4月	地域の人と環境【隔年】					地域の人と環境【隔年】 アジア学入門	地域の人と環境【隔年】は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。 科目充実のためアジア学入門に担当者追加(28)。
兼任	准教授	林 拓也 ()	平成26年 4月	現代社会論					現代社会論 パサージュ	平成29年4月1日付で林拓也准教授が教授に昇任(29)。 現代社会論は、全学共通教養科目編成の変更による科目取消(28)。 科目充実のためパサージュの担当者追加(29)。
兼任	准教授	藤平 真紀子 ()	平成26年 4月	地域のくらしとグローバル社会※					地域のくらしとグローバル社会※ パサージュ	地域のくらしとグローバル社会※は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。 科目充実のためパサージュの担当者追加(29)。

兼担	准教授	水垣 源太郎 ()	平成26年 4月	社会心理学入門		教授			社会学	平成28年4月1日付で水垣源太郎准教授が教授に昇任(28)。社会心理学入門を社会学に全学共通教養科目編成の変更による名称変更(28)。
兼担	准教授	村松 加奈子 ()	平成26年 4月	共生科学※		教授				平成27年10月1日付で村松加奈子准教授が教授に昇任(28)。
兼担	准教授	矢島 洋一 ()	平成26年 4月	アラビアの言語と文化					アジア学入門 環太平洋くろしお文化論 古典を読むⅡ	全学共通教養科目編成の変更によりアジア学入門の科目追加(26)。全学共通教養科目編成の変更による環太平洋くろしお文化論と古典を読むⅡの科目追加(28)。
兼担	准教授	安田 恵子 ()	平成26年 4月	ジェンダー論入門※		教授				平成28年1月1日付で安田恵子准教授が教授に昇任(28)。
兼担	准教授	保田 卓 ()	平成26年 4月	人権と差別※						
兼担	准教授	山崎 明子 ()	平成26年 4月	ジェンダー論入門※					ジェンダーから見た人間と社会 なら学	全学共通教養科目編成の変更により、ジェンダーから見た人間と社会となら学を科目追加(27)。
兼担	准教授	吉川 尚男 ()	平成26年 4月	生命・運動・健康						
兼担	准教授	吉田 孝夫 ()	平成26年 4月	ドイツ語ⅠA ドイツ語ⅡA		教授				平成29年4月1日付で吉田孝夫准教授が教授に昇任(29)。
					兼担	准教授	浅田 晴久 ()	平成28年 4月	アジア学入門	科目充実のため担当者追加(28)。
					兼担	准教授	浦 康之 ()	平成27年 4月	パサージュ	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担	准教授	太田 直美 ()	平成27年 4月	社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 -	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担	准教授	太田 靖人 ()	平成27年 4月	パサージュ	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担	准教授	岡崎 真紀子 ()	平成28年 4月	古典を読むⅠ	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(28)。
					兼担	准教授	片桐 民陽 ()	平成26年 4月	科学の言語としての数学 パサージュ	全学共通教養科目編成の変更により、科学の言語としての数学を科目追加(27)。科目充実のためパサージュの担当者を追加(29)。
					兼担	准教授	久慈 誠 ()	平成27年 4月	社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 -	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担	准教授	佐藤 宏明 ()	平成27年 4月	なら学	全学共通教養科目編成の変更により、なら学を科目追加(27)。
					兼担	准教授	杉浦 真由美 ()	平成27年 4月	生命・運動・健康※	科目充実のため担当者を追加(27)。
					兼担	准教授	高島 弘 ()	平成27年 4月	パサージュ	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担	准教授	竹内 孝江 ()	平成27年 4月	社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 -	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担	准教授	中島 隆行 ()	平成27年 4月	パサージュ	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担	准教授	西村 さとみ ()	平成28年 4月	環太平洋くろしお文化論	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(28)。
兼担	講師	トノムラ・イザベル ()	平成26年 4月	フランス語ⅠB フランス語ⅡB						
兼担	講師	トーマス・ハックナー ()	平成26年 4月	ドイツ語ⅠB ドイツ語ⅡB					Modern Japanese Literature A Modern Japanese Literature B	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(28)。
兼担	講師	マーク・スコット ()	平成26年 4月	オラルコミュニケーション(英語) イングリッシュ・ワークショップ(中級)Ⅰ【隔年】 イングリッシュ・ワークショップ(中級)Ⅱ【隔年】 イングリッシュ・ワークショップ(上級)Ⅰ【隔年】 イングリッシュ・ワークショップ(上級)Ⅱ【隔年】	兼任	講師	レイモン・サントス ()	平成28年 4月	プレゼンテーション・イングリッシュ イングリッシュ・ワークショップ(中級)Ⅰ【隔年】 イングリッシュ・ワークショップ(中級)Ⅱ【隔年】 イングリッシュ・ワークショップ(上級)Ⅰ【隔年】 イングリッシュ・ワークショップ(上級)Ⅱ【隔年】 プラクティカル・イングリッシュ アドバンスト・イングリッシュBⅠ アドバンスト・イングリッシュBⅡ	オラル・コミュニケーション(英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(28)。 全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。 全学共通教養科目編成の変更により科目追加(28)。

兼任	講師	吉川 仁子 ()	平成26年 4月	日本語 I A 日本語 I B 日本語 I C 日本語 I D		准教授				平成28年4月1日付で吉川仁子 講師が准教授に昇任(28)。	
						兼任	講師	雲島 知恵 ()	平成27年 4月	プラクティカル・イングリッシュ アドバンスト・イングリッシュAII 日本文化と地域社会A 日本文化と地域社会B アメリカ学生研修SEASoN	科目充実のためプラクティカル・イングリッシュに担当者追加(27)。 全学共通教養科目編成の変更により、アドバンスト・イングリッシュA IIを科目追加(27)。 全学共通教養教育科目編成の変更により科目追加(28)。 教育効果充実のため、アメリカ学生研修SEASoNを新設(29)。
						兼任	講師	佐藤 克成 ()	平成28年 4月	パサージュ	科目充実のため担当者の追加(28)。
						兼任	講師	松永 光代 ()	平成27年 4月	異文化理解と平和構築 異文化理解と国際協力 日本語入門A 日本語入門B 日本文化と地域社会A 日本文化と地域社会B	科目充実のため担当者追加(27)。 全学共通教養教育科目編成の変更により科目追加(28)。
兼任	助教	青木 美紗 ()	平成26年 4月	地域のくらしとグローバル社会※						地域のくらしとグローバル社会※ ジェンダーから見た人間と社会	全学共通教養科目編成の変更により、地域のくらしとグローバル社会を廃止(28)。 科目充実のためジェンダーから見た人間と社会の担当者追加(28)。
兼任	助教	岩田 朋子 ()	平成26年 4月	地域のくらしとグローバル社会※						地域のくらしとグローバル社会※	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼任	助教	河上 麻由子 ()	平成26年 4月	人類史 II						人類史II	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼任	助教	張 娟姫 ()	平成26年 4月	数学アラカルト						数学アラカルト	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
						兼任	助教	長辻 幸 ()	平成27年 4月	プラクティカル・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(27)。
兼任	理事 副学長	井上 容子 ()	平成26年 4月	大学生活入門※		兼任	教授	安田 恵子 ()	平成26年 4月	大学生活入門※	担当者変更のため(29)。
兼任	学長	今岡 春樹 ()	平成26年 4月	大学生活入門※							
兼任	理事 副学長	小路田 泰直 ()	平成26年 4月	人類史 I 人類史 II 大学生活入門※						人類史 人類史II 環太平洋くらしお文化論	人類史 I は人類史に名称変更。担当より除外。当該科目は他に担当者があるため支障はない(28)。 人類史 II は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。 全学共通教養科目編成の変更により、環太平洋くらしお文化論を科目追加(28)。
兼任	理事 副学長	角田 秀一郎 ()	平成26年 4月	大学生活入門※							
兼任	教授	大和谷 厚 ()	平成26年 4月	大学生活入門※							
兼任	講師	浅野 耕太 ()	平成26年 4月	統計 統計入門						統計 統計学	全学共通教養科目編成の変更により、統計を廃止(28)。 全学共通教養科目編成の変更により、統計入門を統計学に名称変更(28)。
兼任	講師	芦名 裕子 ()	平成26年 4月	現代世界と宗教の意味 現代宗教学への招待						現代世界と宗教の意味	全学共通教養科目編成の変更により、現代世界と宗教の意味を廃止(28)。
兼任	講師	有吉 登美子 ()	平成26年 4月	韓国語初級 I 韓国語初級 II 韓国語中級 I 韓国語中級 II							
兼任	講師	安善姫 ()	平成26年 4月	政治学							
兼任	講師	井岡 康時 ()	平成26年 4月	部落史と部落問題※							
兼任	講師	池田 晋也 ()	平成26年 4月	ドイツ語 I A						ドイツ語 II B	科目充実のためドイツ語 II B に担当者追加(28)。
兼任	講師	和泉 織香 ()	平成26年 4月	オラルコミュニケーション(英語) 実践基礎英語 一般基礎英語		兼任	講師	小森 道彦 ()	平成26年 4月	プレゼンテーション・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ コンプリヘンシブ・イングリッシュ	オラルコミュニケーション(英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更(28)。 実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更(27)。 一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(27)。
兼任	講師	伊東 眞一 ()	平成26年 4月	暮らしの経済学【隔年】						暮らしの経済学【隔年】	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼任	講師	井上 摩紀 ()	平成26年 4月	健康運動実習 II スポーツ実習 C							

兼任	講師	井上 裕美子 ()	平成26年 4月	健康運動実習 I スポーツ実習 C							
兼任	講師	宇山 満 ()	平成26年 4月	基礎経済学					経済学		全学共通教養科目編成の変更による名称変更(28)。
兼任	講師	江藤 あさじ ()	平成26年 4月	オラルコミュニケーション (英語)	兼任	講師	奥田 隆一 ()	平成28年 4月	プレゼンテーション・イングリッシュ		オラルコミュニケーション (英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(28)。
				一般基礎英語						コンプリヘンシブ・イングリッシュ	
兼任	講師	大賀 克彦 ()	平成26年 4月	考古科学ゼミ						人類史 環太平洋くろしお文化論	全学共通教養教育科目編成の変更により人類史と環太平洋くろしお文化論の科目追加(28)。
兼任	講師	太田 公子 ()	平成26年 4月	情報処理入門 I							
兼任	講師	太田 純 ()	平成26年 4月	実践基礎英語	兼任	講師	福地 浩子 ()	平成27年 4月	プラクティカル・イングリッシュ		実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(27)。
				エクステンシブ・リーディング(英語)						アカデミック・イングリッシュ	
兼任	講師	大野 京子 ()	平成26年 4月	オラルコミュニケーション (英語)	兼任	講師	久保田 美佳 ()	平成28年 4月	プレゼンテーション・イングリッシュ		オラルコミュニケーション (英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(28)。
				一般基礎英語	兼任	講師	盛田 有貴 ()	平成29年 4月	コンプリヘンシブ・イングリッシュ		一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更(27)。担当教員を変更(29)。
兼任	講師	大平 久代 ()	平成26年 4月	中国語 I 中国語 II							
兼任	講師	大平 美智代 ()	平成26年 4月	ロシア語初級 I ロシア語初級 II ロシア語中級 I ロシア語中級 II							
兼任	講師	奥田 隆一 ()	平成26年 4月	実践基礎英語						プラクティカル・イングリッシュ	実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更(27)。
				エクステンシブ・リーディング(英語)	兼任	講師	江藤 あさじ ()	平成26年 4月	アカデミック・イングリッシュ		エクステンシブ・リーディングをアカデミック・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(28)。
兼任	講師	落合 史生 ()	平成26年 4月	情報処理入門 I	兼任	講師	竹中 章勝 ()	平成29年 4月	情報処理入門 I		担当者変更のため(29)。
兼任	講師	何 穎 ()	平成26年 4月	中国語 I 中国語 II							
兼任	講師	柿本 佳美 ()	平成26年 4月	現代倫理学の課題					現代倫理学の課題		全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼任	講師	金井塚 康弘 ()	平成26年 4月	人権と差別※							
兼任	講師	亀島 信也 ()	平成26年 4月	心の科学への招待 心の科学の現在						心の進化と発達	全学共通教養教育科目編成の変更により心の科学の現在が心の進化と発達に名称変更(28)。
兼任	講師	川島 隆 ()	平成26年 4月	ドイツ語 I A					ドイツ語 I A		担当科目より取消。当該科目は他に担当者がいるため支障はない(28)。
兼任	講師	桑原 希世子 ()	平成26年 4月	地学入門 地球環境					地学入門		全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼任	講師	胡山 喬 ()	平成26年 4月	健康運動実習 I 健康運動実習 II	兼任	講師	青木 恵子 ()	平成29年 4月	健康運動実習 I 健康運動実習 II		担当者変更のため(29)。
				スポーツ実習 A	兼任	講師	高木 祐介 ()	平成28年 4月	スポーツ実習 A		担当者変更のため(28)。
兼任	講師	兒玉 麻美 ()	平成26年 4月	ドイツ語 I B	兼任	講師	麻生 陽子 ()	平成28年 4月	ドイツ語 I B		担当者変更のため(28)。
兼任	講師	小林 政司 ()	平成26年 4月	生活と色彩	兼任	講師	酒井 英樹 ()	平成28年 4月	生活と色彩		担当者変更のため(28)。
兼任	講師	小森 道彦 ()	平成26年 4月	実践基礎英語	兼任	講師	久保田 美佳 ()	平成27年 4月	プラクティカル・イングリッシュ		全学共通教養科目編成の変更による実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(27)。
				オラルコミュニケーション (英語)	兼任	講師	堂村 由香里 ()	平成26年 4月	プレゼンテーション・イングリッシュ		オラルコミュニケーション (英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(28)。
兼任	講師	近藤 美佳 ()	平成26年 4月	ベトナムの言語と文化							
兼任	講師	酒井 英樹 ()	平成26年 4月	色彩心理					色彩心理		全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。

兼任	講師	佐藤 弘夫 ()	平成26年4月	人類史Ⅱ					人類史Ⅱ	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼任	講師	島津 良子 ()	平成26年4月	部落史と部落問題※ 人権と差別※						
兼任	講師	島本 太香子 ()	平成26年4月	ジェンダー生理学						
兼任	講師	申幸月 ()	平成26年4月	実践基礎英語 オラルコミュニケーション(英語)					プラクティカル・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ	実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更(27)。 オラルコミュニケーション(英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更(28)。
兼任	講師	曹偉琴 ()	平成26年4月	中国語検定初級Ⅰ 中国語検定初級Ⅱ 中国語検定中級Ⅰ 中国語検定中級Ⅱ						
兼任	講師	高橋 徹 ()	平成26年4月	情報処理入門Ⅰ	専(情)	准教授	鴨 浩靖 ()	平成26年4月	情報処理入門Ⅰ	担当者変更のため(27)。
兼任	講師	竹村 匡弥 ()	平成26年4月	スポーツ実習A スポーツ実習B						
兼任	講師	田中 希生 ()	平成26年4月	歴史学	兼任	教授	渡邊 和行 ()	平成27年4月	歴史学	歴史学の担当者変更のため(27)。
					兼任	助教			環太平洋くろしお文化論 人類史	平成27年4月1日付で田中希生講師の職名変更(27)。 全学共通教養科目編成の変更による環太平洋くろしお文化論と人類史の科目追加(28)。
兼任	講師	ダフィー美佐 ()	平成26年4月	オラルコミュニケーション(英語) 一般基礎英語					プレゼンテーション・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更によりオラルコミュニケーション(英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更(28)。 科目充実のためプラクティカル・イングリッシュの担当者追加(27)。
					兼任	講師	横山 三鶴 ()	平成27年4月	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により、一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(27)。
兼任	講師	玉井森彦 ()	平成26年4月	情報処理入門Ⅰ					情報処理入門Ⅰ	担当科目取消。当該科目は他に担当者があるため支障はない(26)。
兼任	講師	智原 江美 ()	平成26年4月	健康運動実習Ⅰ 健康運動実習Ⅱ						
兼任	講師	鶴田 尚美 ()	平成26年4月	哲学の歴史	兼任	講師	小西 真理子 ()	平成29年4月	哲学の歴史	担当者変更のため(29)。
兼任	講師	ヘイウッド・デイビッド ()	平成26年4月	実践基礎英語 オラルコミュニケーション(英語)	兼任	講師	ゲーリー・ハーズ ()	平成27年4月	プラクティカル・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ	実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更し、担当者を変更(27)。 オラルコミュニケーション(英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更し、担当者を変更(28)。
兼任	講師	寺迫 紀子 ()	平成26年4月	フランス語ⅠB						
兼任	講師	土井 ギーセラ ()	平成26年4月	ドイツ語ⅠB ドイツ語ⅡB						
兼任	講師	東郷 雄二 ()	平成26年4月	フランス語ⅠB フランス語ⅡB	兼任	講師	各務 奈緒子 ()	平成27年4月	フランス語ⅠB フランス語ⅡB	担当者変更のため(28)。
兼任	講師	堂村 由香里 ()	平成26年4月	実践基礎英語 エクステンシブ・リーディング(英語)	兼任	講師	伊達 桃子 ()	平成27年4月	プラクティカル・イングリッシュ アカデミック・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更(27)。 全学共通教養科目編成の変更によりエクステンシブ・リーディング(英語)をアカデミック・イングリッシュに名称変更し、担当者を変更(28)。
兼任	講師	戸田 真紀子 ()	平成26年4月	国際関係論						
兼任	講師	富岡 明美 ()	平成26年4月	実践基礎英語 エクステンシブ・リーディング(英語)	兼任	講師	盛田 有貴 ()	平成29年4月	プラクティカル・イングリッシュ	実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更(27)。 担当者を変更(29)。
					兼任	講師	進藤 三佳 ()	平成28年4月	アカデミック・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更によりエクステンシブ・リーディング(英語)をアカデミック・イングリッシュに名称変更し、担当者を変更(28)。
兼任	講師	友田 奈津子 ()	平成26年4月	一般基礎英語					コンプリヘンシブ・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更(27)。 科目充実のため、プレゼンテーション・イングリッシュに担当者追加(28)。
兼任	講師	中川 統雄 ()	平成26年4月	音楽概説						

兼任	講師	中田 千穂 ()	平成26年 4月	健康運動実習 I 健康運動実習 II					健康運動実習 I 健康運動実習 II	担当科目取消。当該科目は他に担当者がいるため支障はない(26)。
兼任	講師	中塚 武 ()	平成26年 4月	人類史 I					人類史	人類史 I は人類史に名称変更し、担当より除外。当該科目は他に担当者がいるため支障はない(28)。
兼任	講師	永畑 紗織 ()	平成26年 4月	ドイツ語 I A	兼任	講師	須藤 秀平 ()	平成27年 4月	ドイツ語 I A	担当者変更のため(27)。
兼任	講師	西井 美幸 ()	平成26年 4月	ドイツ語 I B ドイツ語 II A						
兼任	講師	西口 範子 ()	平成26年 4月	オラルコミュニケーション (英語)					プラクティカル・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ	科目充実のためプラクティカル・イングリッシュに担当者追加(27)。 全学共通教養科目編成の変更によりオラルコミュニケーション (英語) をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更(28)。
				エクステンシブ・リーディング(英語)	兼任	講師	西 美都子 ()	平成27年 4月	アカデミック・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更によりエクステンシブ・リーディング(英語) をアカデミック・イングリッシュに名称変更し、担当教員変更(28)。
				一般基礎英語	兼任	准教授	須賀 あゆみ ()	平成26年 4月	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更し、担当教員変更(27)。
兼任	講師	橋本 敬造 ()	平成26年 4月	科学史【隔年】	兼任	講師	杉本 舞 ()	平成27年 4月	科学史【隔年】	科学史【隔年】の担当者の変更のため(27)。
				科学史入門【隔年】					科学史入門【隔年】	全学共通教養科目編成の変更による科学史入門【隔年】の廃止(28)。
兼任	講師	長谷川 健一 ()	平成26年 4月	ドイツ語 I B						
兼任	講師	花崎 知子 ()	平成26年 4月	実践基礎英語					プラクティカル・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更(27)。 全学共通教養科目編成の変更によりオラルコミュニケーション (英語) をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更(28)。
				オラルコミュニケーション (英語)	兼任	講師	福地 浩子 ()	平成28年 4月	アカデミック・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更によりエクステンシブ・リーディング(英語) をアカデミック・イングリッシュに名称変更し、担当教員変更(28)。
兼任	講師	林 誓雄 ()	平成26年 4月	哲学の基本問題					哲学の基本問題	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼任	講師	久岡 明穂 ()	平成26年 4月	日本語 II A 日本語 II B	兼任	講師	松永 光代 ()	平成27年 4月	日本語 II A 日本語 II B	担当者変更のため(27)。
								日本事情 A 日本事情 B	全学共通教養科目編成の変更により科目追加(28)。	
兼任	講師	藤田 あゆみ ()	平成26年 4月	フランス語 I A						
兼任	講師	北條 芳隆 ()	平成26年 4月	人類史 I 人類史 II					人類史 人類史 II	人類史 I は人類史に名称変更し、担当削除。当該科目は他に担当者がいるため支障はない(28)。 全学共通教養科目編成の変更により人類史 II を廃止(28)。
兼任	講師	保立 道久 ()	平成26年 4月	人類史 I					人類史 I	人類史 I は人類史に名称変更し、担当削除。当該科目は他に担当者がいるため支障はない(28)。
兼任	講師	前田 哲宏 ()	平成26年 4月	実践基礎英語					プラクティカル・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更(27)。
兼任	講師	松井 ゆう子 ()	平成26年 4月	エクステンシブ・リーディング(英語)					プラクティカル・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ エクステンシブ・リーディング(英語)	科目充実のため、プラクティカル・イングリッシュに担当者追加(27)。 科目充実のため、プレゼンテーション・イングリッシュに担当者追加(28)。 エクステンシブ・リーディング(英語) を担当科目削除。当該科目は他に担当者がいるため支障はない(27)。
				一般基礎英語	兼任	講師	太田 純 ()	平成27年 4月	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更し、担当者を変更(27)。
兼任	講師	松尾 善紀 ()	平成26年 4月	法律学概論					法律学	全学共通教養科目編成の変更により法律学概論を法律学に名称変更(28)。
兼任	講師	水林 彪 ()	平成26年 4月	人類史 II					人類史 II	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。

兼任	講師	宮崎 順子 ()	平成26年 4 月	中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV	兼任	講師	西川 ゆみ ()	平成29年 4 月	中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV	担当者変更のため(29)。
兼任	講師	森井 藤樹 ()	平成26年 4 月	情報処理入門 I					情報処理入門 I	平成28年3月31日付で退職に伴い担当から削除。当該科目は他に担当者がいるため支障はない(29)。
兼任	講師	油谷 暁 ()	平成26年 4 月	情報処理入門 I						
兼任	講師	横山 香 ()	平成26年 4 月	ドイツ語 I A ドイツ語 I B	兼任	講師	小松 紀子 ()	平成27年 4 月	ドイツ語 I A ドイツ語 I B	ドイツ語 I A 担当者変更のため(28)。 ドイツ語 I B 担当者変更のため(27)。
兼任	講師	横山 三鶴 ()	平成26年 4 月	実践基礎英語	兼任	講師	藤井 佳子 ()	平成27年 4 月	プラクティカル・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更し、担当者を変更(27)。
				エクステンシブ・リーディング(英語)	兼任	講師	小森 道彦 ()	平成28年 4 月	アカデミック・イングリッシュ	エクステンシブ・リーディング(英語)をアカデミック・イングリッシュに名称変更し、担当者を変更(28)。
									プレゼンテーション・イングリッシュ	プレゼンテーション・イングリッシュの科目充実のため担当者追加(28)。
兼任	講師	若林 雅哉 ()	平成26年 4 月	西洋の美と芸術						
					兼任	講師	各務 奈緒子 ()	平成27年 4 月	フランス語 II A	科目充実のため担当者追加(27)。
					兼任	講師	川口 慎二 ()	平成27年 4 月	科学の言語としての数学	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼任	講師	小山 宏之 ()	平成29年 4 月	スポーツ実習 A	科目充実のため担当者追加(29)。
					兼任	講師	サボージュ ジャンナ ()	平成28年 4 月	Japanese Culture and History A Japanese Culture and History B	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(28)。
					兼任	講師	進藤 三佳 ()	平成27年 4 月	プラクティカル・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(27)。
					兼任	講師	杉山 晋平 ()	平成28年 4 月	考える力をみがく	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(28)。
					兼任	講師	伊達 桃子 ()	平成27年 4 月	プラクティカル・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(27)。
					兼任	講師	樽井 由紀 ()	平成28年 4 月	Contemporary Japanese Society A Contemporary Japanese Society B	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(28)。
					兼任	講師	寺内 かえで ()	平成27年 4 月	社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 - ベーシックサイエンス I	全学共通教養科目編成の変更により社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 - を科目追加(27)。 全学共通教養科目編成の変更によりベーシックサイエンス I を科目追加(28)。
					兼任	講師	中川 朗子 ()	平成29年 4 月	プラクティカル・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(29)。
					兼任	講師	西 美都子 ()	平成27年 4 月	プラクティカル・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(27)。
					兼任	講師	藤井佳子 ()	平成28年 4 月	プレゼンテーション・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(28)。
					兼任	講師	藤野 智美 ()	平成27年 4 月	社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 -	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼任	講師	前田 哲宏 ()	平成28年 4 月	プレゼンテーション・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(28)。
					兼任	講師	松田 侑子 ()	平成29年 4 月	スペイン語初級 I スペイン語初級 II スペイン語中級 I スペイン語中級 II	スペイン語初級 I・II の科目追加(26)。 スペイン語中級 I・II の科目追加(28)。 スペイン語初級 I・II、スペイン語中級 I・II の担当者変更(29)。
					兼任	講師	盛田 有貴 ()	平成29年 4 月	プレゼンテーション・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(29)。
					兼任	講師	山本 尚子 ()	平成27年 4 月	プラクティカル・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(27)。
					兼任	講師	レイモン・サントス ()	平成27年 4 月	プラクティカル・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(27)。
					兼任	講師	渡辺 恭彦 ()	平成28年 4 月	Traditional Japanese Culture A Traditional Japanese Culture B	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(28)。
					兼任	助教	齋藤 恵美 ()	平成29年 4 月	環太平洋くろしお文化論	科目充実のため担当者追加(29)。

					兼任	助教	船越 紫 ()	平成28年4月	ベーシックサイエンス I アメリカ学生研修SEASoN	全学共通教養科目編成の変更 によるベーシックサイエンス Iの科目追加(28)。 全学共通教養科目編成の変更 によるアメリカ学生研修 SEASoNの科目追加(29)。
					兼任	助教	増田 暢 ()	平成28年4月	ベーシックサイエンス II	全学共通教養科目編成の変更 による科目追加(28)。
					兼任	助教	和田 葉子 ()	平成28年4月	ベーシックサイエンス II	全学共通教養科目編成の変更 による科目追加(28)。

- (注)
- 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - 認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
	該当なし			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<生活環境学部 心身健康学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 生活環境学部ファカルティ・ディベロップメント委員会</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 年1回程度</p> <p>c 委員会の審議事項等 ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。）の基本方針に関すること FDの実施及び実施体制に関すること FDの評価に関すること その他FDに関すること</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 年に1度、教授会開催と併せてFD研修会を実施し、より良い授業の実施方法等について情報交換を行っている。</p> <p>b 実施方法 FD研修会については、教授会と併せて全教員参加のもと実施</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） FD研修会については、公務等で教授会を欠席する教員を除き、学部にも所属する全教員が出席している。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 FD研修会の中で、各教員の授業の良い点や課題となる点を共有することで、学部全体の授業の質が向上しているものと考えている。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 前期・後期終了時に講義科目に関して実施している。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 各科目のアンケートは集計し、担当教員にフィードバックしている。また、学生の授業評価に対する教員コメントを教員に記載させ、記載内容は学生向けに紙媒体で公開している。</p>

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

心身健康学科は心と身体の健康に関する系統的で幅広い知識と実践的応用力を科学的視点と総合的人間理解の視点から身につけ、心身の健康の維持増進を实践推進できる人材を養成すべく開設した学科であるが、ストレスと健康の関係、スポーツの心身への影響等、生活健康学、スポーツ健康科学、臨床心理学の3分野の融合は社会的な関心とニーズが高いことは明らかであり、心身健康学科の開設は社会的ニーズに沿った組織改編であったと考えている。

② 自己点検・評価報告書

第1期生卒業の時期にあわせて平成30年度に実施する予定である

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

未定

③ 認証評価を受ける計画

平成31年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）による大学機関別認証評価を受審予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成29年 6月 30日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 奈良女子大学

(2) 大学名

奈良女子大学

(3) 大学の位置

〒630-8506

奈良県奈良市北魚屋西町（奈良県奈良市北魚屋東町）

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(イマオカ ハルキ) 今岡 春樹 (平成25年4月)	(イマオカ ハルキ) 今岡 春樹 (平成29年4月)	任期満了により学長選考が実施され、平成29年4月1日より再任(29)
学部長	(ミキ ケンジュ) 三木 健寿 (平成25年4月)	(クロス ヒロミチ) 黒子 弘道 (平成29年4月)	任期満了のため、平成29年4月1日より変更(29)
学科長等	(クロス ヒロミチ) 黒子 弘道 (平成26年4月)	(コマヤ ショウイチ) 駒谷 昇一 (平成29年4月)	任期満了のため、平成29年4月1日より変更(29)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
生活環境学部 情報衣環境学科 学士 (生活環境学)	家政関係 理学関係	4年	35人	年次 人 3年次 14 (学部全体)	140人 28	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	35人 (-) [-]	-	35人 (-) [-]	-	35人 (-) [-]	-	35人 (-) [-]	-	1.10倍	
志願者数	130 (-) [1]	- (-) [-]	115 (-) [0]	- (-) [-]	128 (3) [1]	- (-) [-]	124 (5) [0]	- (-) [-]		
受験者数	87 (-) [0]	- (-) [-]	88 (-) [0]	- (-) [-]	103 (3) [1]	- (-) [-]	83 (5) [0]	- (-) [-]		
合格者数	45 (-) [0]	- (-) [-]	41 (-) [0]	- (-) [-]	44 (1) [1]	- (-) [-]	41 (5) [0]	- (-) [-]		
B 入学者数	40 (-) [0]	- (-) [-]	37 (-) [0]	- (-) [-]	40 (0) [1]	- (-) [-]	38 (5) [0]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.14		1.05		1.14		1.08			

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	40 [-] (-)	- [-] (-)	37 [-] (-)	- [-] (-)	40 [1] (-)	- [-] (-)	38 [-] (-)	- [-] (-)	※ ¹ 転学科生1名が3年生に編入 ※ ² 転入学生5名 ※ ³ 1名が退学
2年次	/		40 [-] (-)	- [-] (-)	37 [-] (-)	- [-] (-)	40 [1] ()	- [-] (-)	
3年次	/		/		41 ^{※1} [-] (-)	- [-] (-)	42 ^{※2} [-] ()	- [-] (-)	
4年次	/		/		/		40 ^{※3} [-] ()	- [-] (-)	
計	40 [-] (-)	-	77 [-] (-)	-	118 [1] (-)	-	160 [1] ()	-	

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	40 人	1 人	平成26年度	0 人	0 人	進路変更のため。	2.50 %
			平成27年度	0 人	0 人		
			平成28年度	1 人	0 人		
			平成29年度	人	人		
平成27年度 入学者	37 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成28年度	0 人	0 人		
			平成29年度	0 人	0 人		
平成28年度 入学者	40 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成29年度	0 人	0 人		
平成29年度 入学者	38 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
合 計	155 人	1 人					0.64 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<生活環境学部 情報衣環境学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通専門科目	生活環境学原論	1後	2			1						情報衣環境学科の教授が担当することになったため (29)
	児童学	2後 2前		2								兼 1 学科全体の時間割を考慮し、学生へ便宜供与のため (28)
	家庭機械・家庭電気・情報処理	1後 2後		2								兼 1 履修機会を増やすため、配当年次を繰り上げた (28)
	ジェンダー文化論	2前		2								兼 1
学科共通専門科目	情報衣環境学概論	1前	2			4						担当者退職のため (29) 申請当初は学科の教授全員、准教授1名、講師1名及び助教1名の担当を予定していたが、授業の一貫性を保つため1名で2コマ(担当代表は3コマ)を担当することとした。(26)
						6	+	1	+			
	応用数学Ⅰ(微分積分学)	1前		2			1					准教授退職に伴う担当者変更 (29) 授業担当者を講師から准教授とし授業内容の充実を図った。(27)
	応用数学Ⅱ(線型代数学)	1前		2		1				1		
	形態情報論	2前	2			1						
	図学	2前 2後		2								兼 1 学科全体の時間割を考慮し、学生へ便宜供与のため (28)
	マーケティング論	2後		2								兼 1
	ウェアラブルインターフェース	3前	2				1					兼 1 新任教授が担当することになったため (29)
	創造学	3後		2								兼 1
	生活と情報倫理	1前		2		1						
	情報学概論	1後	2			3						
	情報セキュリティと法務	1後	2			1						
	生活と統計学	1後		2								兼 1
情報と職業	2前		2		1							
経営工学	3前		2		1							
失敗学	3後		2								兼 1	
衣環境学コース専門科目	衣環境学概論	1後 1前		2						1		兼 1 担当者が学部長に就任したことに伴う担当者変更のため (29) 開講期の見直しのため (28) 授業内容の充実を図るため、准教授及び助教を追加 (27)
						3	+	+	+	2	+	
	被服学実習Ⅰ	1前		1								兼 1
	被服学実習Ⅱ	1後		1								兼 1
	家族関係学	2前		2								兼 1
	被服衛生学	3前		2								兼 1
	生活経済経営学	2前		2								兼 1
	育児学	2前		2								兼 1
	衣環境管理学	2前		2								専任准教授の担当に改めた (29) 兼 1 担当教授が退職したため、代替の非常勤講師を採用した (28)
						+				1		
生活と感覚計測論	2後		2			1					専任教授の担当に改めた (29)	
アパレル工学	2前		2							+	兼 1 担当准教授が退職したため (29) 将来的展望のため若手講師を加えた (28)	
生活界面化学	2後		2			1						

専門基礎科目	衣環境学実験Ⅰ（物理）	2後	2				1	兼1	担当教授の学部長就任に伴い、授業の質確保のため兼任教員を1名追加した（29） 将来的展望のため若手助教を加えた（28）	
	衣環境学実験Ⅱ（化学）	2前	2		1				担当助教の退職に伴い、助教1減、担当者を教授から准教授に改めた（29） 実験をスムーズに進めるため、助教を追加（27）	
	衣環境デッサントレーニング	2前	2					兼1		
	アパレルデザイン実習	2後	2	1						
	衣環境造形学	2前	2					兼1		
衣環境造形学実習	2後	2					兼1			
衣環境学コース専門科目	高分子材料学	3前 3後	2	1					開講期の見直し（28）	
	繊維状材料性能論	3後 3前 3後	2	1					開講期の見直し（29） 開講期の見直し（28）	
	生活材料物性学	3後	2		1 2 +				担当准教授の退職による（29） 将来的展望のため若手准教授を加えた（28）	
	衣環境素材学	3前	2		+			兼1	担当教員の退職により兼任教員に担当を改めた（29）	
	洗浄科学	3前	2			+	1		担当者の見直しによる（29） 将来的展望のため若手講師を加えた（28）	
	衣環境学実験Ⅲ（物理）	3前	2				1		担当准教授の退職により担当者を専任講師に改めた（29）	
	衣環境学実験Ⅳ（化学）	3前 3後	2		1 2 +				担当准教授の退職による（29） 将来的展望のため若手准教授を加えた（28） 開講期を見直した（28）	
	生活感性工学	3前 3後	2	1					開講期の見直し（28）	
	デザイン情報論	3後前	2				1		開講期の見直し（28）	
	ウェアラブル情報デザイン実習	3後 3前	2	1			+		開講期を見直した（28） 当該授業科目を担当できる教授を新規に採用したため（28）	
	論文講読演習	3前	2					1		
	繊維材料化学	3前 3後	2					1	開講期の見直し（29）	
	卒業研究に関する科目	衣環境学演習Ⅰ	3後	2		2 3				担当准教授の退職による（29） コース担当全員で担当する授業科目で准教授を新規に採用したため（28）
		衣環境学演習Ⅱ	4前	2	3	2	1	1		
		卒業研究Ⅰ	4前	6	3	2	1	1		
卒業研究Ⅱ		4後	6	3	2	1	1			
専門基礎科目	プログラミング言語1	1前	2			1				
	プログラミング言語演習	1前	2			1				
	プログラミング言語2	2前	2				1			
	離散数学	1後	2			1				
	情報処理技術1	1前	2	3 +	2	1			授業内容充実のため、2名の教授を追加（26）	

専門基礎科目	情報処理技術 2	1後	2	3	2				授業内容充実のため、1名の教授及び2名の准教授を追加(26)
				2		1			
	データベース論	1後	2			1			
	データベース演習	1後	2			1			
	アルゴリズムとデータ構造	1後	2		1				
	論理回路論	2前	2		1				
	計算機アーキテクチャ論	2後	2	1					
	情報理論	2前	2	1					
	計算機ネットワーク	2後	2	1					
	計算機実験 1	2前	2	3	2	1			授業内容の充実を図るため、コース担当教員を追加(27)
			1						
計算機実験 2	2後	2	3	2				授業内容の充実を図るため、コース担当教員を追加(27)	
			2		1				
ソフトウェア工学概論	2前	2	1						
ヒューマンインターフェース概論	2後	2					兼 1		
情報社会学	2前	2					兼 1		
プロジェクト管理とシステム監査	3前	2	1						
言語処理系論	3前	2		1					
オペレーティングシステム論	3前	2	1						
パターン認識	3前	2	1						
マルチメディア情報工学	3前	2	1						
数理論理学	3後	2		1					
人工知能	2後	2	1						
グラフ理論	2後	2					兼 1	学内で授業科目の担当を見直した(28)	
				1					
シミュレーション科学	3後	2			1			学内で授業科目の担当を見直した(28)	
							兼 1		
数理モデリング	3後	2	1					学内で授業科目の担当を見直した(28)	
							兼 2		
数値解析	3・4前	2		1				学内で授業科目の担当を見直した(28)	
							兼 1		
数式処理論	3・4前	2						兼 1	
卒業研究 I	3前	5	3	2	1				
卒業研究 II	3前	5	3	2	1				
卒業研究 III	4前	5	3	2	1				
卒業研究 IV	4後	5	3	2	1				

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
6	80	0	86	6	80	0	86	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
 ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2	(該当なし)					
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2	(該当なし)					
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(該当なし)

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の差

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{86} = \boxed{0.00}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

<生活環境学部 心身健康学科・情報衣環境学科共通 全学共通教養教育科目>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
基礎科目群 —— 主題科目 ——	日本国憲法	1-2-3-4前		2								兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) #ムニマス
	部落史と部落問題	1-2-3-4前		2								兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) #ムニマス
	人権と差別	1-2-3-4後		2								兼7 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) 兼6 #ムニマス 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27)
	いのちと健康	1-2-3-4前		2								兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28)
	生活と健康	1-2-3-4後		2								兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28)
	ジェンダー論入門	1-2-3-4前		2								兼6 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) 兼4 #ムニマス 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27)
	女性と社会	1-2-3-4後		2								兼6 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 兼5 #ムニマス-心1 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(26)
	共生科学	1-2-3-4前		2								兼5 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) #ムニマス
	地域のくらしとグローバル社会	1-2-3-4後		2								兼5 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) #ムニマス
	大学生生活入門	1前		2								兼12 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) #ムニマス
	異文化理解と国際協力	1-2-3-4前		2								兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28) 兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27)
	異文化理解と平和構築	1-2-3-4後		2								兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27) 兼2

主題 科目	現代社会と職業	1-2-3-4前	2							兼2 兼1	<p>全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28)</p> <p>全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27)</p>
	アジア学入門	1-2-3-4前	2							兼2	<p>全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28)</p> <p>全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)</p>
	アラビアの言語と文化	1-2-3-4後	2							兼1	<p>全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28)</p> <p>全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)</p>
	ベトナムの言語と文化	1-2-3-4後	2							兼1	<p>全学共通教養教育科目編成の変更による、教養科目群への科目区分変更(28)</p> <p>全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)</p>
基礎 科目	コンプリヘンシブ・イングリッシュ 一般基礎英語	1前・後	1							兼12	<p>全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更(27)</p>
	プラクティカル・イングリッシュ 実践基礎英語	1前・後	1							兼29 兼27 兼28 兼14	<p>兼29 教員配置変更(29)</p> <p>兼27 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)</p> <p>兼28 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更、教員配置変更(27)</p>
	アカデミック・イングリッシュ エクステンシブリーディング(英語)	2前・後	1							兼9 兼10 兼11	<p>兼9 教員配置変更。(29)</p> <p>兼10 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更、教員配置変更(28)</p> <p>兼11 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27)</p>
	プレゼンテーション・イングリッシュ オラルコミュニケーション(英語)	2前・後	1							兼20 兼18 兼10 兼12	<p>兼20 教員配置変更(29)</p> <p>兼18 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更、教員配置変更(28)</p> <p>兼10 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27)</p>
	イングリッシュ・ワークショップ(中級)Ⅰ	2-3-4前	1							兼1	<p>隔年 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)</p>
	イングリッシュ・ワークショップ(中級)Ⅱ	2-3-4後	1							兼1	<p>隔年 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)</p>
	イングリッシュ・ワークショップ(上級)Ⅰ	2-3-4前	1							兼1	<p>隔年 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)</p>
	イングリッシュ・ワークショップ(上級)Ⅱ	2-3-4後	1							兼1	<p>隔年 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)</p>
	アドバンスト・イングリッシュAⅠ	2-3-4前	2							兼1	<p>全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)</p>
	アドバンスト・イングリッシュBⅠ	2-3-4前	2							兼1	<p>全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)</p>
アドバンスト・イングリッシュAⅡ	2-3-4後	2							兼1	<p>全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)</p>	
アドバンスト・イングリッシュBⅡ	2-3-4後	2							兼1	<p>全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)</p>	
外国 語科目											

外国語科目 基礎科目群	ドイツ語ⅠA	1前・後	1							兼5	全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
										兼6	
	ドイツ語ⅠB	1前・後	1							兼6	
	ドイツ語ⅡA	2・3・4前	1							兼3	
	ドイツ語ⅡB	2・3・4後	1							兼3	全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
										兼2	
	ドイツ語Ⅲ	2・3・4前	1							兼1	
	ドイツ語Ⅳ	2・3・4後	1							兼1	
	フランス語ⅠA	1前・後	1							兼3	全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
										兼4	
	フランス語ⅠB	1前・後	1							兼3	全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
										兼5	
	フランス語ⅡA	2・3・4前	1							兼3	
	フランス語ⅡB	2・3・4後	1							兼2	全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
										兼3	
	フランス語Ⅲ	2・3・4前	1							兼1	
	フランス語Ⅳ	2・3・4後	1							兼1	
	スペイン語初級Ⅰ	1・2・3・4前	1							兼1	全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
	スペイン語初級Ⅱ	1・2・3・4後	1							兼1	全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
	スペイン語中級Ⅰ	2・3・4前	1							兼1	全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
	スペイン語中級Ⅱ	2・3・4後	1							兼1	全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
	中国語Ⅰ	1前・後	1							兼5	
	中国語Ⅱ	2・3・4前・後	1							兼5	教員配置変更。(29)
										兼6	全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
										兼5	
	中国語Ⅲ	2・3・4前	1							兼1	
	中国語Ⅳ	2・3・4後	1							兼1	
	中国語検定初級Ⅰ	1・2・3・4前	1							兼1	
	中国語検定初級Ⅱ	1・2・3・4後	1							兼1	
	中国語検定中級Ⅰ	2・3・4前	1							兼1	
	中国語検定中級Ⅱ	2・3・4後	1							兼1	
	ロシア語初級Ⅰ	2・3・4前	1							兼1	
	ロシア語初級Ⅱ	2・3・4後	1							兼1	
	ロシア語中級Ⅰ	2・3・4前	1							兼1	
	ロシア語中級Ⅱ	2・3・4後	1							兼1	
	韓国語初級Ⅰ	1・2・3・4前	1							兼1	
	韓国語初級Ⅱ	1・2・3・4後	1							兼1	
	韓国語中級Ⅰ	1・2・3・4前	1							兼1	
	韓国語中級Ⅱ	1・2・3・4後	1							兼1	
	日本語科目	日本語ⅠA	1・2・3・4前	1							兼1
日本語ⅠB		1・2・3・4後	1							兼1	※講義
日本語ⅠC		1・2・3・4前	1							兼1	※講義
日本語ⅠD		1・2・3・4後	1							兼1	※講義
日本語ⅡA		1・2・3・4前	1							兼1	※講義
日本語ⅡB		1・2・3・4後	1							兼1	※講義
日本語ⅡC		1・2・3・4前	1							兼1	※講義
日本語ⅡD		1・2・3・4後	1							兼1	※講義

日本語科目	日本語入門A	1・2・3・4前	1						兼1 ※講義 全学共通教養教育科目編成 の変更による科目追加(28)
	日本語入門B	1・2・3・4後	1						兼1 ※講義 全学共通教養教育科目編成 の変更による科目追加(28)
	日本事情A	1・2・3・4前	1						兼1 ※講義 全学共通教養教育科目編成 の変更による科目追加(28)
	日本事情B	1・2・3・4後	1						兼1 ※講義 全学共通教養教育科目編成 の変更による科目追加(28)
保健体育科目	健康運動実習Ⅰ	1前	1		2	3		1	兼5 教員配置変更(29) 兼4 全学共通教養教育科目編成 の変更による教員配置変更 (26)
	健康運動実習Ⅱ	1後	1		3	2		4	兼6 心6 兼5 教員配置変更(29)
	スポーツ実習A	2・3・4前・後	1		1				兼2 全学共通教養教育科目編成 の変更による教員配置変更 (26) 心1 兼3
	スポーツ実習B	2・3・4前・後	1						兼1 教員配置変更(29) 心3
	スポーツ実習C	2・3・4前・後	1		1				兼2 全学共通教養教育科目編成 の変更による教員配置変更 (28) 兼3 全学共通教養教育科目編成 の変更による教員配置変更 (26) 心4 兼3 心3
	スポーツ実習C	2・3・4前・後	1		2	4			兼3 心3
情報処理科目	情報処理入門Ⅰ	1前	2			2	1		兼3 教員配置変更。(29) 兼4 全学共通教養教育科目編成 の変更による教員配置変更 (27) 情3 ※実習 全学共通教養教育科目編成 の変更による教員配置変更 (26)
	情報処理入門Ⅱ	1・2・3・4後	2		1	2			兼6 情2 兼2 全学共通教養教育科目編成 の変更による教員配置変更 (27) 情1 全学共通教養教育科目編成 の変更による教員配置変更 (26) 情2
	情報基礎	1・2・3・4後	2		1				兼2 ※実習 全学共通教養教育科目編成 の変更による科目追加(27) 情1
教養科目群	大学生活入門	1前	2						兼12 仏コハス 全学共通教養教育科目編成 の変更による、基礎科目群 からの科目区分変更(28)
	考える力をみがく	1・2・3・4後	2						兼1 全学共通教養教育科目編成 の変更による科目追加(28)

					1	1			兼25 科目充実のため担当教員追加(29)
パサージュ	1前	1				2			兼22 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
				2					兼18 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27) 心1 情1
部落史と部落問題	1・2・3・4前	2							兼2 オムニバス 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28)
アジア学入門	1・2・3・4前	2							兼7 教員配置変更(29) 兼6 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更及び教員配置変更(28)
									兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
アラビアの言語と文化	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28) 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
ベトナムの言語と文化	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28) 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
哲学の歴史	1・2・3・4後 1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による開講期変更(28)
哲学の基本問題	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
現代の倫理	1・2・3・4前	2							兼1
現代倫理学の課題	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
現代宗教学への招待	1・2・3・4前	2							兼1
現代世界と宗教の意味	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
心の科学への招待	1・2・3・4前	2							兼1
心の進化と発達	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更(28)
心の科学の現在									
歴史学	1・2・3・4前	2							兼1
シルクロードと古代日本	1・2・3・4後	2							兼2 教員配置変更(29) 兼3 オムニバス
日本の言語と文学	1・2・3・4前	2							兼1
日本の文学を読む	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
ことばのしくみ	1・2・3・4前 1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による開講形態変更(28) 隔年
ことばと文化	1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 隔年
西洋の言語と文化	1・2・3・4後	2							兼1
日本の美と芸術	1・2・3・4後	2							兼1
西洋の美と芸術	1・2・3・4前	2							兼1
音楽概説	1・2・3・4後	2							兼1
地域の人と暮らし	1・2・3・4前	2							隔年 兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更(28)
暮らしの中の地理学									
地域の人と環境	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 隔年

教養科目群

人類史	1・2・3・4前	2							兼5 教員配置変更(29) 兼4 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更(28)
人類史Ⅰ									兼6 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
人類史Ⅱ	1・2・3・4後	2							兼5 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
考古科学ゼミ	1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(26)
持続可能な社会(放射線の科学と思想)	1・2・3・4後	2							兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)
古典を読むⅠ	1・2・3・4前	2							兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
古典を読むⅡ	1・2・3・4後	2							兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
環太平洋くろしお文化論	1・2・3・4後	2							兼7 教員配置変更(29) 兼5 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
自然環境の地理学	1・2・3・4後	2							兼1
日本国憲法	1・2・3・4前・後 1・2・3・4前	2							兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分及び開講期変更(28)
人権と差別	1・2・3・4後	2							兼7 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27) 兼6 オムニバス
ジェンダー論入門	1・2・3・4前	2							兼6 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28) 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27) 兼4 オムニバス
文化と民族	1・2・3・4後	2							兼1
日本とヨーロッパ	1・2・3・4前	2							兼1
なら学	1・2・3・4前	2							兼4 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28) 兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)
なら学+(プラス)	1・2・3・4後	2	1						教育効果充実のため、科目新設(29) 心1
社会学入門	1・2・3・4前	2							兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) オムニバス
社会学 社会心理学入門	1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更(28)
現代社会論	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
法律学 法律学概論	1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更(28)
政治学	1・2・3・4前	2							兼1
国際関係論	1・2・3・4後	2							兼1
経済学 基礎経済学	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更(28)
暮らしの経済学	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 隔年
統計学 統計入門	1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更(28)
統計	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)

教養科目群

ジェンダーから見た人間と社会	1・2・3・4後	2							兼7 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28)
									兼5 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)
女性リーダー論	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
いのちと健康	1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28)
生活と健康	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28)
共生科学	1・2・3・4後 1・2・3・4前	2							兼5 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分及び開講期変更(28) オムニバス
社会に出るまでに知っておきたい科学 —物語としての科学—	1・2・3・4前	2							兼8 教員配置変更(29) 兼5 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28) 兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)
科学の言語としての数学	1・2・3・4後	2							兼4 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28) 兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(27)
アメリカ学生研修SEASoN	1・2・3・4後	2							兼3 教育効果充実のため、科目新設(29)
数学入門	1・2・3・4後 1・2・3・4前	2			+				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による開講期変更及び教員配置変更(28)
数学アラカルト	1・2・3・4後	2			+				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
物理学の考え方	2・3・4前	2			+				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
生活の中の物理学	1・2・3・4後	2							兼1
化学の常識	1・2・3・4後	2							兼1
化学の世界	1・2前	2							兼1
環境と生物	1・2・3・4後	2							兼1
細胞と生命	1・2・3・4前	2			+				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
ジェンダー生理学	1・2・3・4前	2							兼1
生体機能と環境 生体機能と性差	1・2・3・4後	2			+				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による名称変更及び教員配置変更(26) 心+
地学入門	1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
地球環境	1・2・3・4後	2							兼1
科学史入門	1・2・3・4前	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 隔年
科学史	1・2・3・4前	2							兼1 隔年
生活と色彩	1・2・3・4前 1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による開講期変更(28)
色彩心理	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
シルクロードと自然環境	1・2・3・4後	2							兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)

健康・スポーツ科学	1-2-3-4後	2	2	3	3	兼1 教員配置変更(29) 心5 兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(28) 心3 心4
生活と科学	1-2-3-4後	2	4	3	1	兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(26) 心2 情3 兼4 心1 情2
普遍性の生物学	1-2-3-4前	2				兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28) 心パス
多様性の生物学	1-2-3-4後	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目廃止(28)
生命・運動・健康	1-2-3-4前 1-2-3-4後	2	1 2	1 2		兼5 全学共通教養教育科目編成の変更による開講期変更及び教員配置変更(28) 心2 兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(26) 心3 兼4 心パス 心2
ベーシックサイエンス I	1-2-3-4前	2				兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
ベーシックサイエンス II	1-2-3-4後	2				兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
異文化理解と国際協力	1-2-3-4前	2				兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28) 兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27) 兼2
異文化理解と平和構築	1-2-3-4後	2				兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28) 兼3 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27) 兼2
現代社会と職業	1-2-3-4前	2				兼1 教員配置変更(29) 兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による、基礎科目群からの科目区分変更(28) 兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による教員配置変更(27) 兼1
日本文化と地域社会 A	1-2-3-4前	2				兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
日本文化と地域社会 B	1-2-3-4前	2				兼2 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
Modern Japanese Literature A	1-2-3-4前	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
Modern Japanese Literature B	1-2-3-4後	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
Japanese Culture and History A	1-2-3-4前	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
Japanese Culture and History B	1-2-3-4後	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
Contemporary Japanese Society A	1-2-3-4前	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
Contemporary Japanese Society B	1-2-3-4後	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
Traditional Japanese Culture A	1-2-3-4前	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)
Traditional Japanese Culture B	1-2-3-4後	2				兼1 全学共通教養教育科目編成の変更による科目追加(28)

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 2	科目 116	科目 0	科目 118	科目 2 [0]	科目 133 [17]	科目 0 [0]	科目 135 [17]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2	(該当なし)					
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2	(該当なし)					
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の差

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{118} = \boxed{0.00}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体の面積 その他には附属学校等 敷地を含む。			
	校舎敷地	66,081㎡	0㎡	0㎡	66,081㎡				
	運動場用地	10,179㎡	0㎡	0㎡	10,179㎡				
	小 計	76,260㎡	0㎡	0㎡	76,260㎡				
	そ の 他	104,050㎡	0㎡	0㎡	104,050㎡				
	合 計	180,310㎡	0㎡	0㎡	180,310㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体の面積			
		59,605㎡ (59,605㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	59,605㎡ (59,605㎡)				
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	学部全体の数		
		6室	15室	57室	3室 (補助職員 0人)	3室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		生活環境学部 情報衣環境学科			13 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	専攻単位での特定不能 なため、大学全体の数	
	生活環境学部 心身健康学科	578,293 [158,761] (578,293 [158,761])	20,872 [7,102] (20,872 [7,102])	4,296 [3,727] (4,296 [3,727])	10,770 (10,770)	1,446 (1,446)	162 (162)		
	計	578,293 [158,761] (578,293 [158,761])	20,872 [7,102] (20,872 [7,102])	4,296 [3,727] (4,296 [3,727])	10,770 (10,770)	1,446 (1,446)	162 (162)		
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数				
		4,523㎡		154	488,253				
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要			大学全体		
		1,822㎡		テニスコート3面		弓道場			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当たり研究費等	—	—	図書購入費	—	—	—	
	共同研究費等	—	—	設備購入費	—	—	—		
	学生1人当 り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		—	—	—	—	—	—		
学生納付金以外の維持方法の概要			—						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	奈良女子大学							備考		
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地		
<学部>	年	人	年次人	人		倍				
文学部							昭和24年度	奈良県奈良市北魚屋西町		
人文社会学科	4	60		240	学士 (文学)	一括募集 1.05	平成7年度			
言語文化学科	4	50		200			学士 (文学)	平成7年度		
人間科学科 (学部共通)	4	40	3年次 16	160			学士 (文学)	平成7年度		
理学部							昭和28年度	奈良県奈良市北魚屋西町		
数物科学科	4	63		252	学士 (理学)	1.04	平成26年度			
化学生命環境学科	4	87		348	学士 (理学)	1.08	平成26年度			
数学科	4	—	—	—	学士 (理学)	—	昭和28年度		平成26年度から学生募集停止	
物理科学科	4	—	—	—	学士 (理学)	—	平成8年度		平成26年度から学生募集停止	
化学科	4	—	—	—	学士 (理学)	—	昭和28年度		平成26年度から学生募集停止	
生物科学科	4	—	—	—	学士 (理学)	—	平成8年度		平成26年度から学生募集停止	
情報科学科 (学部共通)	4	—	3年次 10	20	学士 (理学)	—	平成3年度		平成26年度から学生募集停止	
生活環境学部							平成5年度	奈良県奈良市北魚屋西町		
食物栄養学科	4	35	—	140	学士 (生活環境学)	1.07	平成17年度			
心身健康学科	4	40		160	学士 (生活健康科学)	1.06	平成26年度			
情報衣環境学科	4	35		140	学士 (生活環境学)	1.10	平成26年度			
住環境学科	4	35		140	学士 (生活環境学)	1.07	平成18年度			
生活文化学科	4	30		120	学士 (生活環境学)	1.06	平成18年度			
生活健康・衣環境学科 (学部共通 (食物栄養学科除く))	4	—	3年次 14	28	学士 (生活環境学)	—	平成17年度		平成26年度から学生募集停止	
<大学院>										
人間文化研究科 (博士前期課程)							昭和56年度	奈良県奈良市北魚屋西町		
国際社会文化学専攻	2	24	—	48	修士 (専攻分野 に応じ(学 術)、(文 学)、(理 学)、(生 活環境学)、 (家政学)、 (生活工	0.50	平成10年度			
言語文化学専攻	2	18	—	36		0.36	平成10年度			
人間行動科学専攻	2	16	—	32		0.71	平成10年度			

食物栄養学専攻	2	13	—	26	学)又は (工学)	0.92	平成19年度
心身健康学専攻	2	18	—	36		0.83	平成26年度
生活工学共同専攻	2	7	—	14		1.07	平成28年度
住環境学専攻	2	13	—	26		1.23	平成19年度
生活文化学専攻	2	9	—	18		1.50	平成19年度
数学専攻	2	14	—	28		0.85	平成10年度
物理化学専攻	2	14	—	28		1.39	平成10年度
化学専攻	2	20	—	40		1.12	平成10年度
生物科学専攻	2	20	—	40		0.72	平成10年度
情報科学専攻	2	12	—	24		0.79	平成10年度
(博士後期課程)							
比較文化学専攻	3	10	—	32	博士 (専攻分野 に応じ(学 術)、(文 学)、(理 学)、(社 会科学)、 (生 活環境 学)、(情 報科学)、 (生活工 学)又は (工学))	0.62	平成11年度
社会生活環境学専攻	3	15	—	45		0.80	平成15年度
共生自然科学専攻	3	8	—	31		0.54	平成15年度
生活工学共同専攻	3	2	—	4		1.00	平成28年度
複合現象科学専攻	3	3	—	14		0.28	平成15年度

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。

・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。

・AC対象学部等についても必ず記入してください。

・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<生活環境学部 情報衣環境学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	黒子 弘道 ()	平成26年4月	衣環境学概論※ 情報衣環境学概論※ 衣環境学実験Ⅰ(物理) 高分子材料学 繊維状材料性能論 衣環境学演習Ⅰ 衣環境学演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	兼任	講師	米田 守宏 (65)	平成29年4月	衣環境学概論	担当者が学部長に就任したことに伴い衣環境学概論の担当者変更のため(29)。
									情報衣環境学概論※	情報衣環境学概論※の担当から外れているが、他に担当教員がいるため支障はない(29)。
専	教授	後藤 景子 ()	平成26年4月	環境管理学 衣環境学実験Ⅱ(化学) 衣環境素材学 衣環境学演習Ⅰ 衣環境学演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 情報衣環境学概論※ 衣環境学概論※	専	准教授	原田 雅史 (52)	平成26年4月	衣環境管理学 衣環境学実験Ⅱ(化学)	平成28年3月31日付で奈良工業高等専門学校校長就任に伴う転任により後藤恵子教授が退職。それに伴い担当教員の変更(28)。
					兼任	講師	川瀬 徳三 (66)	平成29年4月	衣環境素材学	
					専	教授	才脇 直樹 (51)	平成28年4月	衣環境学演習Ⅰ 衣環境学演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	
									情報衣環境学概論※ 衣環境学概論※	情報衣環境学概論※、衣環境学概論※の後任がいないが、他に担当教員がいるため支障はない(28)。
専	教授	吉田 哲也 ()	平成26年4月	情報衣環境学概論※ 衣環境学概論※ 心用数学Ⅱ(線空V数学) 形態情報論 アパレルデザイン実習 生活感性工学 衣環境学演習Ⅰ 衣環境学演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	専	教授	才脇 直樹 (51)	平成28年4月	情報衣環境学概論※	情報衣環境学概論※の担当者変更(29)。
					専	准教授	佐野 奈緒子 (39)	平成28年4月	衣環境学概論※	衣環境学概論※の担当者変更(29)。
専	准教授	原田 雅史 ()	平成26年4月	衣環境学実験Ⅳ(化学) 情報衣環境学概論※ 衣環境学概論※ 生活界面化学 洗浄科学 衣環境学演習Ⅰ 衣環境学演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	専	准教授	佐野 奈緒子 (39)	平成28年4月	衣環境学実験Ⅳ(化学)	衣環境学実験Ⅳ(化学)の担当者変更(29)。
									情報衣環境学概論※	情報衣環境学概論※の担当から外れているが、他に担当教員が
専	准教授	米田 守宏 ()	平成26年4月	アパレル工学 衣環境実験Ⅲ(物理) 生活材料物性学 衣環境学演習Ⅰ 衣環境学演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	専	講師	佐藤 克成 (33)	平成26年4月	アパレル工学 衣環境学実験Ⅲ(物理)	平成29年3月31日付で米田守宏准教授が任期満了により退職したことに伴い、担当教員の変更(29)。
					専	准教授	佐野 奈緒子 (39)	平成28年4月	生活材料物性学 衣環境学演習Ⅰ 衣環境学演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	
					兼任	講師	米田 守宏 (65)	平成29年4月	衣環境学実験Ⅰ(物理)	担当教授の学部長就任に伴い、授業の質確保のため兼任教員を1名追加した(29)。
専	講師	佐藤 克成 ()	平成26年4月	応用数学Ⅰ(微積分学) ウェアブルインターフェースデザイン論 生活と感覚計測論 ウェアブル情報デザイン実習 衣環境学概論※ 情報衣環境学概論※ デザイン情報論 衣環境学演習Ⅰ 衣環境学演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	専	教授	吉田 哲也 (48)	平成26年4月	応用数学Ⅰ(微積分学)	応用数学Ⅰ(微積分学)の担当者変更(29)。
					専	教授	才脇 直樹 (51)	平成28年4月	ウェアブルインターフェースデザイン論 生活と感覚計測論 ウェアブル情報デザイン実習	ウェアブルインターフェース、デザイン論、生活と感覚計測論、ウェアブル情報、デザイン実習は、新任教授が担当することとなったため(29)。
									衣環境学概論※	衣環境学概論※の担当から外れているが、他に担当教員がいるため支障はない(29)。

専	助教	橋本 朋子 ()	平成26年4月	情報衣環境学概論※ 衣環境学概論※ 論文購読演習 繊維材料化学 衣環境学演習Ⅰ 衣環境学演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ					情報衣環境学概論※ 衣環境学実験Ⅰ(物理)	情報衣環境学概論※の担当から外れているが、他に担当教員が 将来展望のため若手助教を加えた(28)。
専	教授	駒谷 昇一 ()	平成26年4月	情報衣環境学概論※ 生活と情報倫理 情報学概論※ 情報セキュリティと法務 情報と職業 情報処理技術2※ 計算機実験2※ ソフトウェア工学概論 プロジェクト管理とシステム監査 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ					情報処理技術1※	授業内容充実のため、情報処理技術1※を追加(26)。
専	教授	城 和貴 ()	平成26年4月	情報衣環境学概論※ 情報学概論※ 情報処理技術1※ 情報理論 計算機実験1※ パターン認識 マルチメディア情報工学 人口知能 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ					情報処理技術2※	授業内容充実のため、情報処理技術2※を追加(26)。
専	教授	松本 尚 ()	平成26年4月	情報衣環境学概論※ 情報学概論※ 経営工学 情報処理技術2※ 計算機アーキテクチャ論 計算機ネットワーク 計算機実験2※ オペレーティングシステム論 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ					情報処理技術1※	授業内容充実のため、情報処理技術1※を追加(26)。
専	准教授	鴨 浩靖 ()	平成26年4月	プログラミング言語1 プログラミング言語演習 離散数学 情報処理技術1※ アルゴリズムとデータ構造 計算機実験1※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ					情報処理技術2※	授業内容充実のため、情報処理技術2※追加(26)。
専	准教授	新出 尚之 ()	平成26年4月	情報処理技術1※ 論理回路論 計算機実験1※ 言語処理系論 数理論理学 シミュレーション科学 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ					情報処理技術2※	授業内容充実のため、情報処理技術2※追加(26)。
専	講師	高田 雅美 ()	平成26年4月	プログラミング言語2 情報処理技術2※ データベース論 データベース演習 計算機実験2※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 卒業研究Ⅳ					情報処理技術1※	授業内容充実のため、情報処理技術1※を追加(26)。
兼任	教授	三木 健寿 ()	平成26年4月	生活環境学原論	専	教授	黒子 弘道 (54)	平成29年4月	生活環境学原論	同科目は学部長が担当しており、平成29年4月1日付で学部長が交代したため(29)。
兼任	講師	山本 陽子 ()	平成26年4月	児童学						
兼任	講師	谷口 義昭 ()	平成26年4月	家庭機械・家庭電気・情報処理						

兼任	教授	松岡 悦子 ()	平成26年4月	ジェンダー文化論						
兼任	講師	小高 直樹 ()	平成26年4月	図学						
兼任	講師	栗木 契 ()	平成26年4月	マーケティング論	兼任	講師	三宅 敦 (52)	平成29年4月	マーケティング論	講師都合により平成29年4月1日より担当者変更(29)。
兼任	講師	國藤 進 ()	平成26年4月	創造学						
兼任	講師	岩田 具治 ()	平成26年4月	生活と統計学						
兼任	講師	吉井 直子 ()	平成26年4月	失敗学						
兼任	講師	古田 貴美子 ()	平成26年4月	被服学実習Ⅰ 被服学実習Ⅱ 衣環境造形学 衣環境造形学実習						
兼任	講師	菊地 真理 ()	平成26年4月	家族関係学						
兼任	准教授	芝崎 学 ()	平成26年4月	被服衛生学	兼任	教授	芝崎 学 (47)	平成29年4月	被服衛生学	平成29年4月1日付教授昇任(29)。
兼任	講師	小谷 良子 ()	平成26年4月	生活経済経営学	兼任	講師	小谷 みどり (48)	平成28年4月	生活経済経営学	平成28年3月末日で講師が雇用可能年限である70歳となったため、平成28年4月1日付で担当者の変更を行った(28)。
兼任	講師	中川 愛 ()	平成26年4月	育児学	兼任	講師	福岡 淑子 (60)	平成29年4月	育児学	講師都合により平成29年4月1日より担当者変更(29)。
兼任	講師	森野 晋次 ()	平成26年4月	衣環境 ディッサントレーニング*						
兼任	講師	米澤 朋子 ()	平成26年4月	ヒューマンインターフェース概論						
兼任	講師	岡田 朋之 ()	平成26年4月	情報社会学						
兼任	教授	山下 靖 ()	平成26年4月	グラフ理論						
兼任	准教授	高橋 智 ()	平成26年4月	数理モデリング	専	教授	城 和貴 (58)	平成26年4月	数理モデリング	専任教員で担当することができるようになったため、学生指導の観点から専任教員に改めた(28)。
兼任	教授	高須 夫悟 ()	平成26年4月	数理モデリング						
兼任	教授	加古 富志雄 ()	平成26年4月	数値解析 数式処理論	専	教授	城 和貴 (58)	平成26年4月	数値解析	専任教員で担当することができるようになったため、学生指導の観点から専任教員に改めた。(28)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」, 「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**, 当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し, 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」, 変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお, 設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は, 「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由, 変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
6	4	2	1	13	6	5	2	1	14	6	4	2	1	13
(6)	(5)	(2)	(2)	(15)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
63※ 歳	1 名	0 名

※平成28年3月31日まで63歳を定年としていたが、平成28年4月1日以降65歳と改めた。報告の定年延長者については、旧規定による者。

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
		該当なし								
合計（A）					後任補充状況の集計（B）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	後藤 景子	必修	情報環境学概論	①	奈良工業高等専門学校長就任に伴う転任のため辞任 (28)				
			選択	衣環境学概論	①					
			選択	衣環境管理学	①					
			選択	衣環境学実験Ⅱ (化学)	①					
			選択	衣環境素材学	②					
			選択	衣環境学演習Ⅰ	①					
			選択	衣環境学演習Ⅱ	①					
			選択	卒業研究Ⅰ	①					
2	准教授	米田 守宏	選択	卒業研究Ⅱ	①	任期満了のため退職 (29)				
			選択	アパレル工学	①					
			選択	生活材料物性学	①					
			選択	衣環境学実験Ⅲ (物理)	①					
			選択	衣環境学演習Ⅰ	①					
			選択	衣環境学演習Ⅱ	①					
3	助教	安川 涼子	選択	卒業研究Ⅰ	①					
			選択	卒業研究Ⅱ	①					
合計（C）					後任補充状況の集計（D）					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
3	人	必修	2	科目	必修	2	科目	必修	0	科目
		選択	15	科目	選択	14	科目	選択	1	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	17	科目	計	16	科目	計	1	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計(A) + (C)			後任補充状況の集計(B) + (D)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
3 人	必修	2 科目	必修	2 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	15 科目	選択	14 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	17 科目	計	16 科目	計	1 科目	計	0 科目

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

適切に後任の専任教員配置を行っているため、学生に履修上の不利益を生じさせている事実はない。
専任教員の交代や授業科目担当者の変更については、学生向けのガイダンス実施時等に広く周知をしている。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専(心)	教授	井上 洋一 ()	平成26年 4月	女性と社会※ 健康運動実習 I 健康運動実習 II スポーツ実習 A					女性と社会※ 健康・スポーツ科学	女性と社会※は、全学共通教養科目編成の変更により廃止 健康・スポーツ科学について科目充実のため担当者追加(28)。
専(心)	教授	久保 博子 ()	平成26年 4月	生命・運動・健康※ 生活と科学					生活と科学	生活と科学は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。
専(情)	教授	黒子 弘道 ()	平成26年 4月	生活と科学					生活と科学	全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。
専(情)	教授	後藤 景子 ()	平成26年 4月	生活と科学					生活と科学	全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。
専(情)	教授	駒谷 昇一 ()	平成26年 4月	情報処理入門 II					情報処理入門 II 情報基礎	情報処理入門 II の担当より除外。他に担当教員がいるため支障はない(27)。 全学共通教養科目編成の変更により、情報基礎の科目追加(27)。
専(情)	教授	城 和貴 ()	平成26年 4月	情報処理入門 I 情報処理入門 II	専(情)	講師	高田 雅美 ()	平成27年 4月	情報処理入門 I	情報処理入門 I の担当者変更のため(26)。
専(心)	教授	成瀬 九美 ()	平成26年 4月	健康運動実習 I 健康運動実習 II スポーツ実習 C 健康・スポーツ科学					なら学+ (プラス)	教育効果充実のため、なら学+ (プラス) を新設(29)。
専(心)	教授	藤原 素子 ()	平成26年 4月	大学生生活入門※ スポーツ実習 C 健康運動実習 I 健康運動実習 II	兼任	理事 副学長		平成29年 4月	健康・スポーツ科学 スポーツ実習 C	藤原素子教授が平成29年4月1日付奈良女子大学理事・副学長に就任のため兼任にへ変更(29)。 科目充実のため健康・スポーツ科学の担当者追加(28)。 スポーツ実習 C の担当取消。他の専任教員で授業担当できているので、支障はない(29)。
専(心)	教授	三木 健寿 ()	平成26年 4月	大学生生活入門※	専(心)	助教	大高 千明 ()	平成29年 4月	健康運動実習 I 健康運動実習 II	健康運動実習 I・II について、担当教員の変更(29)。
専(心)	教授	森本 恵子 ()	平成26年 4月	生活と科学	専(情)	教授	黒子 弘道 ()	平成26年 4月	大学生生活入門※	学部長担当科目で、平成29年4月1日付で学部長が交代したため(29)。
専(心)	准教授	石坂 友司 ()	平成26年 4月	健康運動実習 I スポーツ実習 C					健康・スポーツ科学	健康・スポーツ科学は科目充実のため担当者追加(28)。
専(心)	准教授	芝崎 学 ()	平成26年 4月	生体機能と性差					生体機能と性差	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
専(心)	准教授	中田 大貴 ()	平成26年 4月	健康運動実習 II					健康・スポーツ科学 パサージュ	科目充実のため健康・スポーツ科学の担当者追加(28)。 科目充実のためパサージュの担当者追加(29)。
専(情)	准教授	新出 尚之 ()	平成26年 4月	情報処理入門 I						
専(心)	准教授	星野 聡子 ()	平成26年 4月	健康運動実習 I 健康運動実習 II スポーツ実習 C 生命・運動・健康※					健康・スポーツ科学	科目充実のため健康・スポーツ科学の担当者追加(28)。
専(心)	助教	高德 希 ()	平成26年 4月	健康運動実習 I 健康運動実習 II	兼任	講師	小山 宏之 ()	平成28年 4月	健康運動実習 I	健康運動実習 I・II の担当教員変更のため(28)。
					兼任	講師	高木 祐介 ()	平成28年 4月	健康運動実習 II	
専(情)	助教	安川 涼子 ()	平成26年 4月	生活と科学					生活と科学	全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。
兼任	教授	飯田 雅康 ()	平成26年 4月	共生科学※	兼任	教授	三方 裕司 ()	平成28年 4月	共生科学※	平成28年3月31日付で飯田雅彦教授が退職のため担当者変更(28)。
兼任	教授	出田 和久 ()	平成26年 4月	シルクロードと古代日本※					シルクロードと古代日本※	出田和久教授が平成29年3月31日付退職のため担当科目取消。当該科目はほかに担当がいるため支障はない(29)。

兼担	教授	岩井 薫 ()	平成26年4月	大学生生活入門※	兼担	教授	林井 久樹 ()	平成27年4月	大学生生活入門※	大学生生活入門※は学部長担当科目で、平成27年4月1日付で学部長が交代したため(27)。 化学の世界は岩井薫教授が平成28年3月31日付退職のため、担当教員を中沢隆教授に変更(29)。
				化学の世界	兼担	教授	中沢 隆 ()	平成29年4月	化学の世界	
兼担	教授	岩淵 修一 ()	平成26年4月	女性と社会※					女性と社会※	女性と社会※は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。
兼担	教授	上江洲 達也 ()	平成26年4月	物理学の考え方					物理学の考え方 パサージュ	物理学の考え方は全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。 全学共通教養教育科目編成の変更によるパサージュの科目追加(27)。
専 (心)	教授	植野 洋志 ()	平成26年4月	生命・運動・健康※	兼担	教授	高岡 尚子 ()	平成29年4月	生命・運動・健康※	担当者変更のため(29)。
兼担	教授	小倉 裕範 ()	平成26年4月	生活と科学					生活と科学	全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。
兼担	教授	小川 伸彦 ()	平成26年4月	社会学入門※ 日本とヨーロッパ 人権と差別※					社会学入門※	社会学入門※は全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼担	教授	小川 英巳 ()	平成26年4月	生活の中の物理学						
兼担	教授	奥村 和美 ()	平成26年4月	日本の文学を読む					日本の文学を読む	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼担	教授	加須屋 誠 ()	平成26年4月	日本の美と芸術						
兼担	教授	功刀 俊雄 ()	平成26年4月	現代社会と職業	兼担	准教授	本山 方子 ()	平成29年4月	現代社会と職業	現代社会と職業の担当者変更のため(29)。 担当者変更のため(27)。
				健康運動実習Ⅰ	専 (心)	准教授	中田 大貴 ()	平成27年4月	健康運動実習Ⅰ	
				健康運動実習Ⅱ	専 (心)	准教授	石坂 友司 ()	平成27年4月	健康運動実習Ⅱ	
兼担	教授	久保田 優 ()	平成26年4月	生活と科学					生活と科学	全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。
兼担	教授	栗岡 幹英 ()	平成26年4月	生命・運動・健康※	兼担	教授	寺岡 伸悟 ()	平成29年4月	生命・運動・健康※	平成28年3月31日付で栗岡幹英教授退職に伴い生命・運動・健康※の担当者変更(29)。 女性と社会※は、全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
				女性と社会※					女性と社会※	
兼担	教授	小山 俊輔 ()	平成26年4月	フランス語ⅠA フランス語ⅠB フランス語ⅡA フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ 異文化理解と国際協力 異文化理解と平和構築					フランス語ⅠB	フランス語ⅠBの担当者取消。当該科目は他に担当者があるため、支障はない(28)。
兼担	教授	佐伯 和彦 ()	平成26年4月	細胞と生命					細胞と生命 パサージュ	細胞と生命は、全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。 全学共通教養科目編成の変更によるパサージュの科目追加(27)。
兼担	教授	佐原 康夫 ()	平成26年4月	異文化理解と国際協力 異文化理解と平和構築 シルクロードと古代日本※						
兼担	教授	高岡 尚子 ()	平成26年4月	フランス語ⅠA フランス語ⅠB フランス語ⅡA フランス語ⅡB					フランス語ⅠB フランス語ⅡB ジェンダー論入門※	担当者取消。当該科目は他に担当者があるため、支障はない(28)。 科目充実のためジェンダー論入門※に担当者追加(27)。
兼担	教授	高田 将志 ()	平成26年4月	自然環境の地理学					パサージュ 人類史	科目充実のためパサージュの担当者追加(28)。 全学共通教養科目編成の変更による人類史の科目追加。担当者追加(28)。
兼担	教授	高橋 裕子 ()	平成26年4月	いのちと健康 生活と健康	兼担	教授	白水 倫生 ()	平成28年4月	いのちと健康 生活と健康	高橋裕子教授が平成28年3月31日付で退職したことに伴い担当者変更(28)。
兼担	教授	竹本 憲昭 ()	平成26年4月	エクステンシブ・リーディング(英語)	兼担	准教授	齊藤 美和 ()	平成28年4月	アカデミック・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更によるエクステンシブ・リーディングの名称変更。担当教員を齋藤美和准教授に変更(28)。
				実践基礎英語	兼担	准教授	須賀 あゆみ ()	平成27年4月	プラクティカル・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更による実践基礎英語の名称変更。担当教員を須賀あゆみ准教授に変更(27)。
				一般基礎英語					コンプリヘンシブ・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更による一般基礎英語の名称変更(27)。 科目充実のためプレゼンテーション・イングリッシュに担当者追加(28)。

兼担	教授	館野 和己 ()	平成26年 4月	シルクロードと古代日本※	兼担 准教授	河上 麻由子 ()	平成27年 4月	シルクロードと古代日本※	担当者の変更(27)。
兼担	教授	谷口 洋 ()	平成26年 4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	兼担 教授	野村 鮎子 ()	平成27年 4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	谷口洋教授が平成27年3月31日付で退職したことに伴い担当者変更(27)。
兼担	教授	保 智己 ()	平成26年 4月	共生科学※	兼担 教授	遊佐 陽一 ()	平成28年 4月	共生科学※	担当者変更のため(28)。
兼担	教授	中沢 隆 ()	平成26年 4月	化学の常識				パサージュ	全学共通教養科目編成の変更によるパサージュの追加(27)。
兼担	教授	中島 道男 ()	平成26年 4月	社会学入門※ 大学生生活入門※	兼担 教授	高田 将志 ()	平成26年 4月	社会学入門※ 大学生生活入門※	全学共通教養科目編成の変更による担当者取消。当該科目は他に担当者があるため支障はない(28)。 大学生生活入門※は人間文化研究科長担当科目で、平成29年4月1日付で研究科長が交代したため(29)。
兼担	教授	中山 徹 ()	平成26年 4月	女性と社会※				女性と社会※ パサージュ	女性と社会※は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。 科目充実のためパサージュの担当者追加(29)。
兼担	教授	西村 拓生 ()	平成26年 4月	大学生生活入門※				パサージュ 持続可能な社会 (放射線の科学と思想)	全学共通教養教育科目編成の変更により科目追加(27)。
兼担	教授	野村 鮎子 ()	平成26年 4月	日本語ⅡC 日本語ⅡD	兼任 講師	早川 由美 ()	平成28年 4月	日本語ⅡC 日本語ⅡD	担当者変更のため(28)。
兼担	教授	春本 晃江 ()	平成26年 4月	普遍性の生物学※ 生命・運動・健康※ 大学生生活入門※				普遍性の生物学※	普遍性の生物学※は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。
兼担	教授	松岡 悦子 ()	平成26年 4月	女性と社会※ ジェンダー論入門※				女性と社会※ ジェンダーから見た人間と社会 アジア学入門	女性と社会※は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。 全学共通教養教育科目編成の変更により、ジェンダーから見た人間と社会を科目追加(27)。 科目充実のためアジア学入門の担当者追加(28)。
兼担	教授	三成 美保 ()	平成26年 4月	ジェンダー論入門※ 日本国憲法※ 人権と差別※	兼任 講師	中里 見博 ()	平成28年4月	ジェンダーから見た人間と社会 女性リーダー論 日本国憲法※	全学共通教養教育科目編成の変更により、ジェンダーから見た人間と社会を科目追加(27)。 科目充実のため、女性リーダー論の担当者追加(29)。 日本国憲法の担当者変更のため(28)。
					兼任 講師	吉田 容子 ()	平成29年4月	人権と差別※	人権と差別※の担当者変更(29)。
兼担	教授	三野 博司 ()	平成26年 4月	フランス語ⅠA フランス語ⅡA 西洋の言語と文化				フランス語ⅠA フランス語ⅡA	平成27年3月31日付で三野博司教授が退職のため、担当科目取消。当該科目は他に担当者があるため支障はない(27)。
					兼担 教授	小山 俊輔 ()	平成26年 4月	西洋の言語と文化	西洋の言語と文化の担当者変更のため(27)。
兼担	教授	宮城 俊作 ()	平成26年 4月	地域のくらしとグローバル社会※				地域のくらしとグローバル社会※	全学共通教養科目編成の変更による廃止。(28)
兼担	教授	武藤 康弘 ()	平成26年 4月	文化と民族				アジア学入門	科目充実のためアジア学入門の担当者追加(28)。
兼担	教授	森藤 紳哉 ()	平成26年 4月	数学入門	兼担 助教	張 娟姫 ()	平成29年4月	数学入門	担当者変更のため(29)。
								パサージュ	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
兼担	教授	柳澤 有吾 ()	平成26年 4月	大学生生活入門※ 現代の倫理	兼担 教授	野村 鮎子 ()	平成26年 4月	大学生生活入門※	大学生生活入門※は学部長担当科目で、平成29年4月1日付で学部長が交代したため(29)。
					兼任 講師	柿本 佳美 ()	平成29年 4月	現代の倫理	現代の倫理の担当者変更のため(29)。
								人権と差別※	人権と差別※の科目充実のため担当者追加(27)。
兼担	教授	遊佐 陽一 ()	平成26年 4月	多様性の生物学				多様性の生物学 社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 -	多様性の生物学は、全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。 科目充実のため社会に出るまでに知っておきたい科学-物語としての科学-の担当者追加(29)。

兼担	教授	横山 茂雄 ()	平成26年 4月	一般基礎英語 エクステンシブ・リーディング(英語)				コンプリヘンシブ・イングリッシュ エクステンシブ・リーディング(英語) プラクティカル・イングリッシュ アドバンスト・イングリッシュAI	一般基礎英語を、全学共通教養科目編成の変更によりコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更(27)。エクステンシブ・リーディング(英語)を担当科目より除外。他に担当者がいるため支障はない。 全学共通教養科目編成の変更により担当科目に追加(27)。
兼担	教授	吉田 容子 ()	平成26年 4月	暮らしの中の地理学【隔年】				地域の人と暮らし パサージュ ジェンダー論入門※	暮らしの中の地理学【隔年】を、全学共通教養科目編成の変更により地域の人と暮らしに名称変更(28)。 科目充実のためパサージュの担当者追加(28)。 科目充実のためジェンダー論入門※に担当者追加(27)。
兼担	教授	吉村 あき子 ()	平成26年 4月	一般基礎英語 実践基礎英語 ことばと文化【隔年】	兼担 教授	西出 良郎 ()	平成27年 4月	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(27)。
					兼担 准教授	齊藤 美和 ()	平成26年 4月	プラクティカル・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(27)。
								ことばと文化【隔年】 パサージュ アジア学入門	全学共通教養科目編成の変更によることばと文化【隔年】の廃止(28)。 全学共通教養科目編成の変更によりパサージュを追加(27)。 科目充実のためアジア学入門の担当者追加(29)。
兼担	教授	和田 恵次 ()	平成26年 4月	共生科学※	兼担 教授	高田 将志 ()	平成26年 4月	共生科学※	担当者変更のため(28)。
兼担	教授	渡邊 利雄 ()	平成26年 4月	環境と生物				持続可能な社会(放射線の科学と思想)	全学共通教養科目編成の変更により、持続可能な社会(放射線の科学と思想)の追加(27)。
					兼担 教授	内田 忠賢 ()	平成27年 4月	パサージュ なら学	全学共通教養科目編成の変更により、パサージュとなら学を追加(27)。
					兼担 教授	菊崎 泰枝 ()	平成29年 4月	パサージュ	科目充実のため担当者追加(29)。
					兼担 教授	小林 毅 ()	平成27年 4月	科学の言語としての数学	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担 教授	佐野 敏行 ()	平成26年 4月	パサージュ アジア学入門	全学共通教養科目編成の変更によりパサージュを追加(27)。 全学共通教養科目編成の変更によりアジア学入門を追加(26)。
					兼担 教授	鈴木 則子 ()	平成27年 4月	ジェンダーから見た人間と社会	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担 教授	鈴木 広光 ()	平成27年 4月 平成28年 4月	パサージュ 古典を読むⅠ 古典を読むⅡ	全学共通教養科目編成の変更により、パサージュを科目追加(27)。 全学共通教養科目編成の変更により科目追加(28)。
					兼担 教授	高須 夫悟 ()	平成27年 4月	社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 - パサージュ	全学共通教養科目編成の変更により、社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 - を追加(27)。 科目充実のためパサージュの担当教員を追加(28)。
					兼担 教授	寺岡 伸悟 ()	平成27年 4月	なら学	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担 教授	西出 良郎 ()	平成27年 4月	プラクティカル・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(27)。
					兼担 教授	西谷地 晴美 ()	平成28年 4月	人類史 環太平洋くろしお文化論	人類史の教員配置を変更。(28) 全学共通教養科目編成の変更により環太平洋くろしお文化論の追加。(28)
					兼担 教授	宮路 淳子 ()	平成28年 4月	人類史	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(28)。
					兼担 教授	三方 裕司 ()	平成27年 4月	パサージュ	全学共通教養科目編成の変更により、科目追加(27)。
					兼担 教授	安田 恵子 ()	平成26年 4月	ジェンダーから見た人間と社会	全学共通教養科目編成の変更により、科目追加(27)。
					兼担 教授	柳沢 卓 ()	平成29年 4月	パサージュ	科目充実のためパサージュの担当教員を追加(29)。
					兼担 教授	山下 靖 ()	平成27年 4月	社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 - ベーシックサイエンスⅠ ベーシックサイエンスⅡ	全学共通教養科目編成の変更により、社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 - を科目追加(27)。 全学共通教養科目編成の変更により科目追加(28)。

					兼任	教授	吉田 信也 ()	平成27年4月	科学の言語としての数学 アメリカ学生研修SEASoN	全学共通教養科目編成の変更により、科学の言語としての数学を追加(27)。 全学共通教養科目編成の変更により、アメリカ学生研修SEASoNを科目追加(28)。
					兼任	教授	吉村 倫一 ()	平成27年4月	パサージュ	全学共通教養科目編成の変更により、科目追加(27)。
兼任	准教授	井口 高志 ()	平成26年4月	地域のくらしとグローバル社会※					地域のくらしとグローバル社会※	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼任	准教授	岩口 伸一 ()	平成26年4月	普遍性の生物学※					普遍性の生物学※ パサージュ	全学共通教養科目編成の変更により、普遍性の生物学※を廃止(28)。 科目充実のためパサージュの担当教員を追加(28)。
兼任	准教授	大塚 浩 ()	平成26年4月	日本国憲法※ 人権と差別※						
兼任	准教授	大平 幸代 ()	平成26年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ					古典を読むⅠ	全学共通教養科目編成の変更により、古典を読むⅠを追加(28)。
兼任	准教授	尾山 慎 ()	平成26年4月	日本の言語と文学	兼任	准教授	服部 温子 ()	平成27年4月	日本の言語と文学 古典を読むⅡ	日本の言語と文学の担当教員変更のため(27)。 全学共通教養科目編成の変更により、古典を読むⅡを科目追加(28)。
兼任	准教授	今野 弘章 ()	平成26年4月	ことばのしくみ【隔年】 一般基礎英語 エクステンシブ・リーディング(英語) オラル・コミュニケーション(英語)					コンプリヘンシブ・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ アカデミック・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更(27)。 全学共通教養科目編成の変更によりプラクティカル・イングリッシュの科目充実のため担当教員に追加(27)。 全学共通教養科目編成の変更によりエクステンシブ・リーディングをアカデミック・イングリッシュに名称変更(28)。
					兼任	教授	西出 良郎 ()	平成27年4月	プレゼンテーション・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更によりオラル・コミュニケーション(英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(28)。
兼任	准教授	齊藤 美和 ()	平成26年4月	オラル・コミュニケーション(英語)					プレゼンテーション・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更によりオラル・コミュニケーション(英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更(28)。
兼任	准教授	鈴木 康史 ()	平成26年4月	健康運動実習Ⅰ 健康運動実習Ⅱ	兼任	講師	辻野 和美 ()	平成29年4月	健康運動実習Ⅰ 健康運動実習Ⅱ	担当教員変更のため(29)。
兼任	准教授	千田 春彦 ()	平成26年4月	ドイツ語ⅠA ドイツ語ⅡA ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ						
兼任	准教授	高村 仁知 ()	平成26年4月	共生科学※					教授	平成27年4月1日付で高村仁知准教授が教授に昇任(27)。
兼任	准教授	中川 千帆 ()	平成26年4月	女性と社会※ 一般基礎英語 実践基礎英語					女性と社会※ コンプリヘンシブ・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ ジェンダーから見た人間と社会	女性と社会※は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。 全学共通教養科目編成の変更により一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更(27)。 実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更(27)。 全学共通教養科目編成の変更により、ジェンダーから見た人間と社会を科目追加(27)。
兼任	准教授	西村 雄一郎 ()	平成26年4月	地域の人と環境【隔年】					地域の人と環境【隔年】 アジア学入門	地域の人と環境【隔年】は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。 科目充実のためアジア学入門に担当者追加(28)。
兼任	准教授	林 拓也 ()	平成26年4月	現代社会論					現代社会論 パサージュ	平成29年4月1日付で林拓也准教授が教授に昇任(29)。 現代社会論は、全学共通教養科目編成の変更による科目取消(28)。 科目充実のためパサージュの担当者追加(29)。
兼任	准教授	藤平 真紀子 ()	平成26年4月	地域のくらしとグローバル社会※					地域のくらしとグローバル社会※ パサージュ	地域のくらしとグローバル社会※は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。 科目充実のためパサージュの担当者追加(29)。

兼担	准教授	水垣 源太郎 ()	平成26年 4月	社会心理学入門		教授			社会学	平成28年4月1日付で水垣源太郎准教授が教授に昇任(28)。社会心理学入門を社会学に全学共通教養科目編成の変更による名称変更(28)。
兼担	准教授	村松 加奈子 ()	平成26年 4月	共生科学※		教授				平成27年10月1日付で村松加奈子准教授が教授に昇任(28)。
兼担	准教授	矢島 洋一 ()	平成26年 4月	アラビアの言語と文化					アジア学入門 環太平洋くろしお文化論 古典を読むⅡ	全学共通教養科目編成の変更により、アジア学入門の科目追加(26)。全学共通教養科目編成の変更による環太平洋くろしお文化論と古典を読むⅡの科目追加(28)。
兼担	准教授	安田 恵子 ()	平成26年 4月	ジェンダー論入門※		教授				平成28年1月1日付で安田恵子准教授が教授に昇任(28)。
兼担	准教授	保田 卓 ()	平成26年 4月	人権と差別※						
兼担	准教授	山崎 明子 ()	平成26年 4月	ジェンダー論入門※					ジェンダーから見た人間と社会 なら学	全学共通教養科目編成の変更により、ジェンダーから見た人間と社会となら学を科目追加(27)。
兼担	准教授	吉川 尚男 ()	平成26年 4月	生命・運動・健康						
兼担	准教授	吉田 孝夫 ()	平成26年 4月	ドイツ語ⅠA ドイツ語ⅡA		教授				平成29年4月1日付で吉田孝夫准教授が教授に昇任(29)。
					兼担	准教授	浅田 晴久 ()	平成28年 4月	アジア学入門	科目充実のため担当者追加(28)。
					兼担	准教授	浦 康之 ()	平成27年 4月	パサージュ	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担	准教授	太田 直美 ()	平成27年 4月	社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 -	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担	准教授	太田 靖人 ()	平成27年 4月	パサージュ	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担	准教授	岡崎 真紀子 ()	平成28年 4月	古典を読むⅠ	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(28)。
					兼担	准教授	片桐 民陽 ()	平成26年 4月	科学の言語としての数学 パサージュ	全学共通教養科目編成の変更により、科学の言語としての数学を科目追加(27)。科目充実のためパサージュの担当者を追加(29)。
					兼担	准教授	久慈 誠 ()	平成27年 4月	社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 -	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担	准教授	佐藤 宏明 ()	平成27年 4月	なら学	全学共通教養科目編成の変更により、なら学を科目追加(27)。
					兼担	准教授	杉浦 真由美 ()	平成27年 4月	生命・運動・健康※	科目充実のため担当者を追加(27)。
					兼担	准教授	高島 弘 ()	平成27年 4月	パサージュ	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担	准教授	竹内 孝江 ()	平成27年 4月	社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 -	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担	准教授	中島 隆行 ()	平成27年 4月	パサージュ	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼担	准教授	西村 さとみ ()	平成28年 4月	環太平洋くろしお文化論	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(28)。
兼担	講師	トノムラ・イザベル ()	平成26年 4月	フランス語ⅠB フランス語ⅡB						
兼担	講師	トーマス・ハックナー ()	平成26年 4月	ドイツ語ⅠB ドイツ語ⅡB					Modern Japanese Literature A Modern Japanese Literature B	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(28)。
兼担	講師	マーク・スコット ()	平成26年 4月	オラルコミュニケーション(英語) イングリッシュ・ワークショップ(中級)Ⅰ【隔年】 イングリッシュ・ワークショップ(中級)Ⅱ【隔年】 イングリッシュ・ワークショップ(上級)Ⅰ【隔年】 イングリッシュ・ワークショップ(上級)Ⅱ【隔年】	兼任	講師	レイモン・サントス ()	平成28年 4月	プレゼンテーション・イングリッシュ イングリッシュ・ワークショップ(中級)Ⅰ【隔年】 イングリッシュ・ワークショップ(中級)Ⅱ【隔年】 イングリッシュ・ワークショップ(上級)Ⅰ【隔年】 イングリッシュ・ワークショップ(上級)Ⅱ【隔年】 プラクティカル・イングリッシュ アドバンスト・イングリッシュBⅠ アドバンスト・イングリッシュBⅡ	オラル・コミュニケーション(英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(28)。 全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。 全学共通教養科目編成の変更により科目追加(28)。

兼任	講師	吉川 仁子 ()	平成26年 4月	日本語 I A 日本語 I B 日本語 I C 日本語 I D		准教授				平成28年4月1日付で吉川仁子講師が准教授に昇任(28)。	
						兼任	講師	雲島 知恵 ()	平成27年 4月	プラクティカル・イングリッシュ アドバンスト・イングリッシュAII 日本文化と地域社会A 日本文化と地域社会B アメリカ学生研修SEASoN	科目充実のためプラクティカル・イングリッシュに担当者追加(27)。 全学共通教養科目編成の変更により、アドバンスト・イングリッシュA IIを科目追加(27)。 全学共通教養教育科目編成の変更により科目追加(28)。 教育効果充実のため、アメリカ学生研修SEASoNを新設(29)。
						兼任	講師	佐藤 克成 ()	平成28年 4月	パサージュ	科目充実のため担当者の追加(28)。
						兼任	講師	松永 光代 ()	平成27年 4月	異文化理解と平和構築 異文化理解と国際協力 日本語入門A 日本語入門B 日本文化と地域社会A 日本文化と地域社会B	科目充実のため担当者追加(27)。 全学共通教養教育科目編成の変更により科目追加(28)。
兼任	助教	青木 美紗 ()	平成26年 4月	地域のくらしとグローバル社会※						地域のくらしとグローバル社会※ ジェンダーから見た人間と社会	全学共通教養科目編成の変更により、地域のくらしとグローバル社会を廃止(28)。 科目充実のためジェンダーから見た人間と社会の担当者追加(28)。
兼任	助教	岩田 朋子 ()	平成26年 4月	地域のくらしとグローバル社会※						地域のくらしとグローバル社会※	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼任	助教	河上 麻由子 ()	平成26年 4月	人類史 II						人類史II	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼任	助教	張 娟姫 ()	平成26年 4月	数学アラカルト						数学アラカルト	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
						兼任	助教	長辻 幸 ()	平成27年 4月	プラクティカル・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(27)。
兼任	理事 副学長	井上 容子 ()	平成26年 4月	大学生活入門※		兼任	教授	安田 恵子 ()	平成26年 4月	大学生活入門※	担当者変更のため(29)。
兼任	学長	今岡 春樹 ()	平成26年 4月	大学生活入門※							
兼任	理事 副学長	小路田 泰直 ()	平成26年 4月	人類史 I 人類史 II 大学生活入門※						人類史 人類史II 環太平洋くらしお文化論	人類史 I は人類史に名称変更。担当より除外。当該科目は他に担当者があるため支障はない(28)。 人類史 II は、全学共通教養科目編成の変更により廃止(28)。 全学共通教養科目編成の変更により、環太平洋くらしお文化論を科目追加(28)。
兼任	理事 副学長	角田 秀一郎 ()	平成26年 4月	大学生活入門※							
兼任	教授	大和谷 厚 ()	平成26年 4月	大学生活入門※							
兼任	講師	浅野 耕太 ()	平成26年 4月	統計 統計入門						統計 統計学	全学共通教養科目編成の変更により、統計を廃止(28)。 全学共通教養科目編成の変更により、統計入門を統計学に名称変更(28)。
兼任	講師	芦名 裕子 ()	平成26年 4月	現代世界と宗教の意味 現代宗教学への招待						現代世界と宗教の意味	全学共通教養科目編成の変更により、現代世界と宗教の意味を廃止(28)。
兼任	講師	有吉 登美子 ()	平成26年 4月	韓国語初級 I 韓国語初級 II 韓国語中級 I 韓国語中級 II							
兼任	講師	安善姫 ()	平成26年 4月	政治学							
兼任	講師	井岡 康時 ()	平成26年 4月	部落史と部落問題※							
兼任	講師	池田 晋也 ()	平成26年 4月	ドイツ語 I A						ドイツ語 II B	科目充実のためドイツ語 II Bに担当者追加(28)。
兼任	講師	和泉 織香 ()	平成26年 4月	オラルコミュニケーション(英語) 実践基礎英語 一般基礎英語		兼任	講師	小森 道彦 ()	平成26年 4月	プレゼンテーション・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ コンプリヘンシブ・イングリッシュ	オラルコミュニケーション(英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更(28)。 実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更(27)。 一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(27)。
兼任	講師	伊東 眞一 ()	平成26年 4月	暮らしの経済学【隔年】						暮らしの経済学【隔年】	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼任	講師	井上 摩紀 ()	平成26年 4月	健康運動実習 II スポーツ実習 C							

兼任	講師	井上 裕美子 ()	平成26年 4月	健康運動実習 I スポーツ実習 C							
兼任	講師	宇山 満 ()	平成26年 4月	基礎経済学					経済学		全学共通教養科目編成の変更による名称変更(28)。
兼任	講師	江藤 あさじ ()	平成26年 4月	オラルコミュニケーション (英語)	兼任	講師	奥田 隆一 ()	平成28年 4月	プレゼンテーション・イングリッシュ		オラルコミュニケーション (英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(28)。
				一般基礎英語						コンプリヘンシブ・イングリッシュ	
兼任	講師	大賀 克彦 ()	平成26年 4月	考古科学ゼミ					人類史 環太平洋くろしお文化論		全学共通教養教育科目編成の変更により人類史と環太平洋くろしお文化論の科目追加(28)。
兼任	講師	太田 公子 ()	平成26年 4月	情報処理入門 I							
兼任	講師	太田 純 ()	平成26年 4月	実践基礎英語	兼任	講師	福地 浩子 ()	平成27年 4月	プラクティカル・イングリッシュ		実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(27)。
				エクステンシブ・リーディング(英語)						アカデミック・イングリッシュ	
兼任	講師	大野 京子 ()	平成26年 4月	オラルコミュニケーション (英語)	兼任	講師	久保田 美佳 ()	平成28年 4月	プレゼンテーション・イングリッシュ		オラルコミュニケーション (英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(28)。
				一般基礎英語	兼任	講師	盛田 有貴 ()	平成29年 4月	コンプリヘンシブ・イングリッシュ		一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更(27)。担当教員を変更(29)。
兼任	講師	大平 久代 ()	平成26年 4月	中国語 I 中国語 II							
兼任	講師	大平 美智代 ()	平成26年 4月	ロシア語初級 I ロシア語初級 II ロシア語中級 I ロシア語中級 II							
兼任	講師	奥田 隆一 ()	平成26年 4月	実践基礎英語					プラクティカル・イングリッシュ		実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更(27)。
				エクステンシブ・リーディング(英語)	兼任	講師	江藤 あさじ ()	平成26年 4月	アカデミック・イングリッシュ		エクステンシブ・リーディングをアカデミック・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(28)。
兼任	講師	落合 史生 ()	平成26年 4月	情報処理入門 I	兼任	講師	竹中 章勝 ()	平成29年 4月	情報処理入門 I		担当者変更のため(29)。
兼任	講師	何 穎 ()	平成26年 4月	中国語 I 中国語 II							
兼任	講師	柿本 佳美 ()	平成26年 4月	現代倫理学の課題					現代倫理学の課題		全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼任	講師	金井塚 康弘 ()	平成26年 4月	人権と差別※							
兼任	講師	亀島 信也 ()	平成26年 4月	心の科学への招待 心の科学の現在					心の進化と発達		全学共通教養教育科目編成の変更により心の科学の現在が心の進化と発達に名称変更(28)。
兼任	講師	川島 隆 ()	平成26年 4月	ドイツ語 I A					ドイツ語 I A		担当科目より取消。当該科目は他に担当者があるため支障はない(28)。
兼任	講師	桑原 希世子 ()	平成26年 4月	地学入門 地球環境					地学入門		全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼任	講師	胡山 喬 ()	平成26年 4月	健康運動実習 I 健康運動実習 II	兼任	講師	青木 恵子 ()	平成29年 4月	健康運動実習 I 健康運動実習 II		担当者変更のため(29)。
				スポーツ実習 A	兼任	講師	高木 祐介 ()	平成28年 4月	スポーツ実習 A		担当者変更のため(28)。
兼任	講師	兒玉 麻美 ()	平成26年 4月	ドイツ語 I B	兼任	講師	麻生 陽子 ()	平成28年 4月	ドイツ語 I B		担当者変更のため(28)。
兼任	講師	小林 政司 ()	平成26年 4月	生活と色彩	兼任	講師	酒井 英樹 ()	平成28年 4月	生活と色彩		担当者変更のため(28)。
兼任	講師	小森 道彦 ()	平成26年 4月	実践基礎英語	兼任	講師	久保田 美佳 ()	平成27年 4月	プラクティカル・イングリッシュ		全学共通教養科目編成の変更による実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(27)。
				オラルコミュニケーション (英語)	兼任	講師	堂村 由香里 ()	平成26年 4月	プレゼンテーション・イングリッシュ		オラルコミュニケーション (英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(28)。
兼任	講師	近藤 美佳 ()	平成26年 4月	ベトナムの言語と文化							
兼任	講師	酒井 英樹 ()	平成26年 4月	色彩心理					色彩心理		全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。

兼任	講師	佐藤 弘夫 ()	平成26年4月	人類史Ⅱ					人類史Ⅱ	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼任	講師	島津 良子 ()	平成26年4月	部落史と部落問題※ 人権と差別※						
兼任	講師	島本 太香子 ()	平成26年4月	ジェンダー生理学						
兼任	講師	申幸月 ()	平成26年4月	実践基礎英語 オラルコミュニケーション(英語)					プラクティカル・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ	実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更(27)。 オラルコミュニケーション(英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更(28)。
兼任	講師	曹偉琴 ()	平成26年4月	中国語検定初級Ⅰ 中国語検定初級Ⅱ 中国語検定中級Ⅰ 中国語検定中級Ⅱ						
兼任	講師	高橋 徹 ()	平成26年4月	情報処理入門Ⅰ	専(情)	准教授	鴨 浩靖 ()	平成26年4月	情報処理入門Ⅰ	担当者変更のため(27)。
兼任	講師	竹村 匡弥 ()	平成26年4月	スポーツ実習A スポーツ実習B						
兼任	講師	田中 希生 ()	平成26年4月	歴史学	兼任	教授	渡邊 和行 ()	平成27年4月	歴史学	歴史学の担当者変更のため(27)。
					兼任	助教				環太平洋くろしお文化論 人類史
兼任	講師	ダフィー美佐 ()	平成26年4月	オラルコミュニケーション(英語)					プレゼンテーション・イングリッシュ プラクティカル・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更によりオラルコミュニケーション(英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更(28)。 科目充実のためプラクティカル・イングリッシュの担当者追加(27)。
				一般基礎英語	兼任	講師	横山 三鶴 ()	平成27年4月	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により、一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更し、担当教員を変更(27)。
兼任	講師	玉井森彦 ()	平成26年4月	情報処理入門Ⅰ					情報処理入門Ⅰ	担当科目取消。当該科目は他に担当者があるため支障はない(26)。
兼任	講師	智原 江美 ()	平成26年4月	健康運動実習Ⅰ 健康運動実習Ⅱ						
兼任	講師	鶴田 尚美 ()	平成26年4月	哲学の歴史	兼任	講師	小西 真理子 ()	平成29年4月	哲学の歴史	担当者変更のため(29)。
兼任	講師	ヘイウッド・デイビッド ()	平成26年4月	実践基礎英語 オラルコミュニケーション(英語)	兼任	講師	ゲーリー・ハーズ ()	平成27年4月	プラクティカル・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ	実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更し、担当者を変更(27)。 オラルコミュニケーション(英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更し、担当者を変更(28)。
兼任	講師	寺迫 紀子 ()	平成26年4月	フランス語ⅠB						
兼任	講師	土井 ギーセラ ()	平成26年4月	ドイツ語ⅠB ドイツ語ⅡB						
兼任	講師	東郷 雄二 ()	平成26年4月	フランス語ⅠB フランス語ⅡB	兼任	講師	各務 奈緒子 ()	平成27年4月	フランス語ⅠB フランス語ⅡB	担当者変更のため(28)。
兼任	講師	堂村 由香里 ()	平成26年4月	実践基礎英語					プラクティカル・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更(27)。
				エクステンシブ・リーディング(英語)	兼任	講師	伊達 桃子 ()	平成27年4月	アカデミック・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更によりエクステンシブ・リーディング(英語)をアカデミック・イングリッシュに名称変更し、担当者を変更(28)。
兼任	講師	戸田 真紀子 ()	平成26年4月	国際関係論						
兼任	講師	富岡 明美 ()	平成26年4月	実践基礎英語	兼任	講師	盛田 有貴 ()	平成29年4月	プラクティカル・イングリッシュ	実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更(27)。 担当者を変更(29)。
				エクステンシブ・リーディング(英語)	兼任	講師	進藤 三佳 ()	平成28年4月	アカデミック・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更によりエクステンシブ・リーディング(英語)をアカデミック・イングリッシュに名称変更し、担当者を変更(28)。
兼任	講師	友田 奈津子 ()	平成26年4月	一般基礎英語					コンプリヘンシブ・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更(27)。 科目充実のため、プレゼンテーション・イングリッシュに担当者追加(28)。
兼任	講師	中川 統雄 ()	平成26年4月	音楽概説						

兼任	講師	中田 千穂 ()	平成26年 4月	健康運動実習 I 健康運動実習 II					健康運動実習 I 健康運動実習 II	担当科目取消。当該科目は他に担当者がいるため支障はない(26)。
兼任	講師	中塚 武 ()	平成26年 4月	人類史 I					人類史	人類史 I は人類史に名称変更し、担当より除外。当該科目は他に担当者がいるため支障はない(28)。
兼任	講師	永畑 紗織 ()	平成26年 4月	ドイツ語 I A	兼任	講師	須藤 秀平 ()	平成27年 4月	ドイツ語 I A	担当者変更のため(27)。
兼任	講師	西井 美幸 ()	平成26年 4月	ドイツ語 I B ドイツ語 II A						
兼任	講師	西口 範子 ()	平成26年 4月	オラルコミュニケーション(英語)					プラクティカル・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ	科目充実のためプラクティカル・イングリッシュに担当者追加(27)。 全学共通教養科目編成の変更によりオラルコミュニケーション(英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更(28)。
				エクステンシブ・リーディング(英語)	兼任	講師	西 美都子 ()	平成27年 4月	アカデミック・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更によりエクステンシブ・リーディング(英語)をアカデミック・イングリッシュに名称変更し、担当教員変更(28)。
				一般基礎英語	兼任	准教授	須賀 あゆみ ()	平成26年 4月	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更し、担当教員変更(27)。
兼任	講師	橋本 敬造 ()	平成26年 4月	科学史【隔年】	兼任	講師	杉本 舞 ()	平成27年 4月	科学史【隔年】	科学史【隔年】の担当者の変更のため(27)。
				科学史入門【隔年】					科学史入門【隔年】	全学共通教養科目編成の変更による科学史入門【隔年】の廃止(28)。
兼任	講師	長谷川 健一 ()	平成26年 4月	ドイツ語 I B						
兼任	講師	花崎 知子 ()	平成26年 4月	実践基礎英語					プラクティカル・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更(27)。 全学共通教養科目編成の変更によりオラルコミュニケーション(英語)をプレゼンテーション・イングリッシュに名称変更(28)。
				オラルコミュニケーション(英語)	兼任	講師	福地 浩子 ()	平成28年 4月	アカデミック・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更によりエクステンシブ・リーディング(英語)をアカデミック・イングリッシュに名称変更し、担当教員変更(28)。
兼任	講師	林 誓雄 ()	平成26年 4月	哲学の基本問題					哲学の基本問題	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。
兼任	講師	久岡 明穂 ()	平成26年 4月	日本語 II A 日本語 II B	兼任	講師	松永 光代 ()	平成27年 4月	日本語 II A 日本語 II B	担当者変更のため(27)。
									日本事情 A 日本事情 B	全学共通教養科目編成の変更により科目追加(28)。
兼任	講師	藤田 あゆみ ()	平成26年 4月	フランス語 I A						
兼任	講師	北條 芳隆 ()	平成26年 4月	人類史 I 人類史 II					人類史 人類史 II	人類史 I は人類史に名称変更し、担当削除。当該科目は他に担当者がいるため支障はない(28)。 全学共通教養科目編成の変更により人類史 II を廃止(28)。
兼任	講師	保立 道久 ()	平成26年 4月	人類史 I					人類史 I	人類史 I は人類史に名称変更し、担当削除。当該科目は他に担当者がいるため支障はない(28)。
兼任	講師	前田 哲宏 ()	平成26年 4月	実践基礎英語					プラクティカル・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更(27)。
兼任	講師	松井 ゆう子 ()	平成26年 4月	エクステンシブ・リーディング(英語)					プラクティカル・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ エクステンシブ・リーディング(英語)	科目充実のため、プラクティカル・イングリッシュに担当者追加(27)。 科目充実のため、プレゼンテーション・イングリッシュに担当者追加(28)。 エクステンシブ・リーディング(英語)を担当科目削除。当該科目は他に担当者がいるため支障はない(27)。
				一般基礎英語	兼任	講師	太田 純 ()	平成27年 4月	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により一般基礎英語をコンプリヘンシブ・イングリッシュに名称変更し、担当者を変更(27)。
兼任	講師	松尾 善紀 ()	平成26年 4月	法律学概論					法律学	全学共通教養科目編成の変更により法律学概論を法律学に名称変更(28)。
兼任	講師	水林 彪 ()	平成26年 4月	人類史 II					人類史 II	全学共通教養科目編成の変更による廃止(28)。

兼任	講師	宮崎 順子 ()	平成26年 4 月	中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV	兼任	講師	西川 ゆみ ()	平成29年 4 月	中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV	担当者変更のため(29)。
兼任	講師	森井 藤樹 ()	平成26年 4 月	情報処理入門 I					情報処理入門 I	平成28年3月31日付で退職に伴い担当から削除。当該科目は他に担当者がいるため支障はない(29)。
兼任	講師	油谷 暁 ()	平成26年 4 月	情報処理入門 I						
兼任	講師	横山 香 ()	平成26年 4 月	ドイツ語 I A ドイツ語 I B	兼任	講師	小松 紀子 ()	平成27年 4 月	ドイツ語 I A ドイツ語 I B	ドイツ語 I A 担当者変更のため(28)。 ドイツ語 I B 担当者変更のため(27)。
兼任	講師	横山 三鶴 ()	平成26年 4 月	実践基礎英語	兼任	講師	藤井 佳子 ()	平成27年 4 月	プラクティカル・イングリッシュ	全学共通教養科目編成の変更により実践基礎英語をプラクティカル・イングリッシュに名称変更し、担当者を変更(27)。
				エクステンシブ・リーディング(英語)	兼任	講師	小森 道彦 ()	平成28年 4 月	アカデミック・イングリッシュ	エクステンシブ・リーディング(英語)をアカデミック・イングリッシュに名称変更し、担当者を変更(28)。
									プレゼンテーション・イングリッシュ	プレゼンテーション・イングリッシュの科目充実のため担当者追加(28)。
兼任	講師	若林 雅哉 ()	平成26年 4 月	西洋の美と芸術						
					兼任	講師	各務 奈緒子 ()	平成27年 4 月	フランス語 II A	科目充実のため担当者追加(27)。
					兼任	講師	川口 慎二 ()	平成27年 4 月	科学の言語としての数学	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼任	講師	小山 宏之 ()	平成29年 4 月	スポーツ実習 A	科目充実のため担当者追加(29)。
					兼任	講師	サボージュ ジャンナ ()	平成28年 4 月	Japanese Culture and History A Japanese Culture and History B	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(28)。
					兼任	講師	進藤 三佳 ()	平成27年 4 月	プラクティカル・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(27)。
					兼任	講師	杉山 晋平 ()	平成28年 4 月	考える力をみがく	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(28)。
					兼任	講師	伊達 桃子 ()	平成27年 4 月	プラクティカル・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(27)。
					兼任	講師	樽井 由紀 ()	平成28年 4 月	Contemporary Japanese Society A Contemporary Japanese Society B	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(28)。
					兼任	講師	寺内 かえで ()	平成27年 4 月	社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 - ベーシックサイエンス I	全学共通教養科目編成の変更により社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 - を科目追加(27)。 全学共通教養科目編成の変更によりベーシックサイエンス I を科目追加(28)。
					兼任	講師	中川 朗子 ()	平成29年 4 月	プラクティカル・イングリッシュ プレゼンテーション・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(29)。
					兼任	講師	西 美都子 ()	平成27年 4 月	プラクティカル・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(27)。
					兼任	講師	藤井佳子 ()	平成28年 4 月	プレゼンテーション・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(28)。
					兼任	講師	藤野 智美 ()	平成27年 4 月	社会に出るまでに知っておきたい科学 - 物語としての科学 -	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(27)。
					兼任	講師	前田 哲宏 ()	平成28年 4 月	プレゼンテーション・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(28)。
					兼任	講師	松田 侑子 ()	平成29年 4 月	スペイン語初級 I スペイン語初級 II スペイン語中級 I スペイン語中級 II	スペイン語初級 I・II の科目追加(26)。 スペイン語中級 I・II の科目追加(28)。 スペイン語初級 I・II、スペイン語中級 I・II の担当者変更(29)。
					兼任	講師	盛田 有貴 ()	平成29年 4 月	プレゼンテーション・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(29)。
					兼任	講師	山本 尚子 ()	平成27年 4 月	プラクティカル・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(27)。
					兼任	講師	レイモン・サントス ()	平成27年 4 月	プラクティカル・イングリッシュ	科目充実のため担当者追加(27)。
					兼任	講師	渡辺 恭彦 ()	平成28年 4 月	Traditional Japanese Culture A Traditional Japanese Culture B	全学共通教養科目編成の変更による科目追加(28)。
					兼任	助教	齋藤 恵美 ()	平成29年 4 月	環太平洋くろしお文化論	科目充実のため担当者追加(29)。

					兼任	助教	船越 紫 ()	平成28年4月	ベーシックサイエンス I アメリカ学生研修SEASoN	全学共通教養科目編成の変更 によるベーシックサイエンス Iの科目追加(28)。 全学共通教養科目編成の変更 によるアメリカ学生研修 SEASoNの科目追加(29)。
					兼任	助教	増田 暢 ()	平成28年4月	ベーシックサイエンス II	全学共通教養科目編成の変更 による科目追加(28)。
					兼任	助教	和田 葉子 ()	平成28年4月	ベーシックサイエンス II	全学共通教養科目編成の変更 による科目追加(28)。

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**,当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し,大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお,設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は,「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由,変更年度()書き等のみを記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
	該当なし			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<生活環境学部 情報衣環境学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 生活環境学部ファカルティ・ディベロップメント委員会</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 年1回程度</p> <p>c 委員会の審議事項等 ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。）の基本方針に関すること FDの実施及び実施体制に関すること FDの評価に関すること その他FDに関すること</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 年に1度、教授会開催と併せてFD研修会を実施し、より良い授業の実施方法等について情報交換を行っている。</p> <p>b 実施方法 FD研修会については、教授会と併せて全教員参加のもと実施</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） FD研修会については、公務等で教授会を欠席する教員を除き、学部に所属する全教員が出席している。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 FD研修会の中で、各教員の授業の良い点や課題となる点を共有することで、学部全体の授業の質が向上しているものと考えている。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 前期・後期終了時に講義科目に関して実施している。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 各科目のアンケートは集計し、担当教員にフィードバックしている。また、学生の授業評価に対する教員コメントを教員に記載させ、記載内容は学生向けに紙媒体で公開している。</p>
--

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
情報衣環境学科は情報学と衣環境学の高水準基礎学力と先端科学技術の構想力により、革新的な生活技術を実現できる人材を養成すべく設置した学部であるが、ウェアラブルコンピュータ、ヒューマンインターフェース等の情報学と衣環境学の融合したフロンティア分野の社会的ニーズは高まる一方であり、情報衣環境学科の開設は社会のニーズにマッチした組織改編であったと考えている。
- ② 自己点検・評価報告書
第1期卒業の時期にあわせて平成30年度に実施する予定である
 - a 公表（予定）時期
未定
 - b 公表方法
未定
- ③ 認証評価を受ける計画
平成31年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）による大学機関別認証評価を受審予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書
 - a ホームページに公表の有無 (有)
 - b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成29年 6月 30日)